

資料 2-3 見直し基準調査結果

(1) 廃止

- ① 既に施策が普及し事業効果が明確で補助の目的が達成されたもの
- ② 社会情勢の変化により、事業の効果が薄れているもの
- ③ 長期にわたり継続している補助事業でありながら、その効果が現れず、また、今後補助を続けることによる効果が期待されないもの
- ④ 補助事業の目的や求める効果があいまいで不明確なもの
- ⑤ 10年以上にわたり継続している団体育成補助
- ⑥ 本来、国・県・民間等で負担すべきもので、市の負担が適当でないもの
- ⑦ 最終補助金額が5万円未満のもの又は補助率が10%未満の小額、低率補助のもの
- ⑧ 融資、貸付事業等への転換で、費用対効果の最適化が図れるもの
- ⑨ 補助事業が収益を伴うもので、他の措置により十分目的が達成できるもの
- ⑩ 行政が関与すべきでないもの又は公益性に乏しいもの

(2) 整理合理化

- ① 類似の目的、同一の者に対する補助金は、整理し統合をする。
- ② 補助対象経費を整理し明確にしたうえで、弁当代、懇親会などの飲食に係るもの、宿泊費・旅費等で市の基準を超えるもの、補助事業の遂行に直接関係せず、他の団体への迂回助成及び人件費のみに係るものは、原則補助対象経費としない。
- ③ 地域間における公平性が保たれないものは、整理し統一化を図る。
- ④ 事業計画、予算計画、実績報告等必要書類の提出を義務化し、常に事業目的、事業効果等を把握する。
- ⑤ スクラップ・アンド・ビルド（廃止・新設）の原則を踏まえること。

(3) 縮小

- ① 継続される補助事業で、毎年多額の剰余金又は積立金が生じているもの
- ② 事業の財源の大半が補助金であるもの
- ③ 過大な計画又は単年度での執行が難しいと判断されるもの
- ④ 補助率が50%を超えるもの
- ⑤ 毎年定められる市の予算編成方針に基づくもの

(4) 拡大（重点配分）

- ① 市が進める「参画と協働のまちづくり」のための地域自治の推進に係るもの
- ② 市総合計画の推進のための施策に合致した地域が自主、自立的に行うもの
- ③ 市の重点施策に係るもの

| 補助 番号 | 補助金名 | 担当部 課 | 補助開 始年度 | 補助金 の構成 | 事業内容 | 補助目的 | 期待される効果 | 廃止1 | 廃止2 | 廃止3 | 廃止4 | 廃止5 | 廃止6 | 廃止7 | 廃止8 | 廃止9 | 廃止10 |
|----------|-------------------|----------|------------|------------|--|--|--|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|
| | | | | | | | | 判断可否 | |
| 1 | IRC会員年会費 | 総務課 | 平成26年 | 市単独補助 | 研修の情報提供及び研修割引、人材育成情報の提供、研修事業実施 | 研修の情報提供及び研修割引、人材育成情報の提供 | 研修機会の増加による職員の人材育成 | 不可能 | 不可能 | 不可能 | 非該当 | 不可能 | 不可能 | 該当 | 不可能 | 不可能 | 不可能 |
| 2 | 職員視察研修助成金 | 総務課 | 平成17年 | 市単独補助 | 他県等に赴き、行政事務、諸事業の調査・研究及び行政関連セミナーへの参加 | 職員の視野を広げ、自己啓発意欲の高揚を図るとともに、職場における事務能率の増進、市民サービスの向上に資することを目的とする。 | 知識の習得、自己啓発意欲の高揚及び職場における事務能率の増進等による市民サービスの向上 | 不可能 | 不可能 | 非該当 | 非該当 | 不可能 | 不可能 | 該当 | 不可能 | 不可能 | 不可能 |
| 3 | 伊予市広報区長研修助成金 | 総務課 | 平成17年 | 市単独補助 | 伊予市広報区長会が行う研修事業 | 広報区長の資質の向上と区長間の連携強化 | 住民自治意識の醸成と地域コミュニティ活動の効率的な運営、強化 | 不可能 | 不可能 | 不可能 | 不可能 | 該当 | 不可能 | 非該当 | 不可能 | 非該当 | 非該当 |
| 4 | 伊予市国際交流事業支援補助金 | 総務課 | 平成17年 | 市単独補助 | 外国人と住民の交流、国際理解、国際協調を推進しようとする事業 | 市民の国際交流活動の活性化と拡大を図ること | 市民の国際交流活動の活性化と拡大 | 不可能 | 不可能 | 不可能 | 非該当 | 不可能 | 不可能 | 不可能 | 不可能 | 不可能 | 不可能 |
| 5 | 伊予市コミュニティ助成事業補助金 | 総務課 | 平成17年 | 市単独補助 | 一般財団法人自治総合センターの定める地域コミュニティ事業 | 地域活動の充実・強化を図ることにより、地域社会の健全な発展と住民福祉の向上に寄与する。 | 地域社会の健全な発展と住民福祉の向上 | 該当 | 不可能 | 記載無し | 該当 | 該当 | 非該当 | 非該当 | 不可能 | 非該当 | 非該当 |
| 6 | 伊予市女性リーダー育成委員会補助金 | 総務課 | 平成18年 | 市単独補助 | (1) 日本女性会議、その他会合への参加及び先進地施策研修 (2) 女性人材の発掘・育成支援 (3) その他男女共同参画社会づくり推進に関すること | 女性人材発掘・育成・指導者養成事業に要する経費に対し、補助を行うことで男女協働参画の推進を図る。 | 様々な職種、各層の女性にリーダーとなる人物を育成することで、女性が活躍できる風土を草の根的に育て上げていく。 | 該当 | 不可能 | 不可能 | 該当 | 該当 | 不可能 | 非該当 | 不可能 | 非該当 | 不可能 |
| 7 | 番号制度関連事務に係る交付金 | 総務課 | 平成29年 | 市単独補助 | 特定個人情報の提供の求め等に係る電子計算機の設置等関連事務 | 委任事務に係る費用 | 全国の地方公共団体が共同して運営することによる費用軽減 | 不可能 | 不可能 | 不可能 | 非該当 | 非該当 | 不可能 | 非該当 | 不可能 | 不可能 | 非該当 |
| 8 | 伊予市魅力ある地域づくり事業補助金 | 総務課 | 平成22年 | 市単独補助 | (1) 地域の生活環境の改善、自然環境の保全その他の環境問題について取り組む活動 (2) 特産品の研究開発及び地域の産業振興に伴うイベント等に取り組む活動 (3) 地域の伝統、文化、郷土芸能等を継承し、振興を図るために取り組む活動 (4) 食育・食文化の調査、研究、推進等に取り組む活動 | 市民の主体的・創造的な地域づくりの気運を醸成するとともに、地域の特性や資源を活かした個性豊かな魅力ある地域づくり活動の支援 | 住民自治意識の醸成及び地域の活性化 | 該当 | 該当 | 不可能 | 不可能 | 非該当 | 不可能 | 非該当 | 不可能 | 非該当 | 非該当 |

| 補助 番号 | 補助金名 | 整理合理化1 | 整理合理化2 | 整理合理化3 | 整理合理化4 | 整理合理化5 | 縮小1 | 縮小2 | 縮小3 | 縮小4 | 縮小5 | 拡大1 | 拡大2 | 拡大3 | 廃止 | | | 縮小 | | |
|----------|---------------------------|--------|--------|--------|--------|--------|------|------|------|------|-----------|------|------|------|------|------|----|-----|-----|----|
| | | 判断可否 | 整理合理化2 | 判断可否 | 判断可否 | 判断可否 | 判断可否 | 判断可否 | 判断可否 | 判断可否 | 判断可否 | 判断可否 | 判断可否 | 判断可否 | 判断可否 | 判断可否 | 該当 | 非該当 | 不可能 | 該当 |
| 1 | IRC会員年会費 | 非該当 | 不可能 | 不可能 | 不可能 | 不可能 | 不可能 | 不可能 | 不可能 | 不可能 | 該当 予算書 | 不可能 | 不可能 | 不可能 | 1 | 1 | 8 | 0 | 0 | 4 |
| 2 | 職員視察研修 助成金 | 非該当 | 不可能 | 不可能 | 該当 | 不可能 | 不可能 | 不可能 | 不可能 | 不可能 | 該当 | 不可能 | 不可能 | 不可能 | 1 | 2 | 7 | 1 | 0 | 4 |
| 3 | 伊予市広報区 長研修助成金 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 該当 | 不可能 | 非該当 | 記載無し | 非該当 | 該当 | 不可能 | 該当 | 該当 | 非該当 | 1 | 3 | 6 | 1 | 2 | 1 |
| 4 | 伊予市国際交 流事業支援補 助金 | 非該当 | 非該当 | 不可能 | 不可能 | 不可能 | 不可能 | 該当 | 不可能 | 該当 | 不可能 | 不可能 | 不可能 | 不可能 | 0 | 1 | 9 | 2 | 0 | 3 |
| 5 | 伊予市コミ ニュティ助成 事業補助金 | 非該当 | 非該当 | 該当 | 該当 | 不可能 | 非該当 | 該当 | 不可能 | 該当 | 非該当 | 該当 | 該当 | 非該当 | 3 | 4 | 2 | 2 | 2 | 1 |
| 6 | 伊予市女性 リーダー育成 委員会補助金 | 非該当 | 非該当 | 不可能 | 該当 | 不可能 | 非該当 | 該当 | 非該当 | 該当 | 不可能 | 該当 | 該当 | 非該当 | 3 | 2 | 5 | 2 | 2 | 1 |
| 7 | 番号制度関連 事務に係る交 付金 | 不可能 | 不可能 | 不可能 | 不可能 | 不可能 | 不可能 | 不可能 | 不可能 | 不可能 | 不可能 | 不可能 | 不可能 | 不可能 | 0 | 4 | 6 | 0 | 0 | 5 |
| 8 | 伊予市魅力あ る地域づくり 事業補助金 | 非該当 | 非該当 | 不可能 | 該当 | 不可能 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 不可能 | 該当 | 不可能 | 非該当 | 2 | 4 | 4 | 0 | 4 | 1 |

| 補助 番号 | 補助金名 | 担当部 課 | 補助開 始年度 | 補助金 の構成 | 事業内容 | 補助目的 | 期待される効果 | 廃止1 | 廃止2 | 廃止3 | 廃止4 | 廃止5 | 廃止6 | 廃止7 | 廃止8 | 廃止9 | 廃止10 |
|----------|---|----------|------------|------------|--|---|---|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|
| | | | | | | | | 判断可否 | |
| 9 | 伊予市集会所 改修等事業費 補助金 | 総務課 | 平成22 年 | 市単独 補助 | 1 集会所の改修又は修繕(備品は除く。) 50万円から300万円まで 対象事業費の2分の1以内 2 集会所の改修又は修繕(設備のみ) 20万円から100万円まで 対象事業費の2分の1以内 | 集会所の改修費の補助 | 改修費の補助を行うことで、効率的または計画的な改修を促し、集会所の長寿命化を図る。 | 該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 不可能 | 非該当 | 不可能 |
| 10 | 交通安全運動 推進費助成金 | 危機管理課 | 平成17 年 | 市単独 補助 | 春・秋・年末交通安全運動、その他交通安全を推進する事業 | 市内における交通事故の防止を図り、市民の安全で快適な生活の実現に資すること。 | 交通安全推進活動の活性化 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 |
| 11 | 自主防災組織 活動事業費補 助金 | 危機管理課 | 平成21 年 | 市単独 補助 | 地域防災活動事業(啓発、訓練、研修) 防災資機材整備事業 | 自主防災組織の自主的で自発的な防災活動を助長し、組織の育成を図ること | 自主的で自立的な自主防災組織を育成できること | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 該当 | 非該当 | 該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 |
| 12 | 防犯灯設置費 補助金 | 危機管理課 | 平成17 年 | 市単独 補助 | 防犯灯設置工事 | 犯罪防止による明るいまちの実現 | 犯罪防止 | 非該当 |
| 13 | 伊予市消防団 団本部及び分 団本部運営費 補助金 | 危機管理課 | 平成17 年 | 市単独 補助 | 消防団が開催する団本部協議会又は分団本部協議会 | 伊予市消防団の円滑な活動を促進すること | 消防団での協議が活発に行われることは、市民の生命及び財産の安全の確保に通じるところがある。 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 該当 | 非該当 | 該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 |
| 14 | 伊予市幼年消 防クラブ、伊 予市少年消防 クラブ及び伊 予市婦人防火 クラブの活動 補助金 | 危機管理課 | 平成17 年 | 市単独 補助 | 幼年・少年・婦防クラブが、消防機関の指導の下で、自主的に行う防災訓練等、伊予市、消防機関主催による火災予防等に伴う知識の習得、普及啓発、防災訓練等への参加等及び婦人防火クラブで組織する伊予市婦人防火クラブ連絡協議会が行う行事 | 伊予市幼年消防クラブ、伊予市少年消防クラブ及び伊予市婦人防火クラブの円滑な活動を促進する。 | 火災予防の知識を習得し、初期消火や通報・避難などの知識を身に付け、一般家庭の火災を防止すること、またこれらの活動を通じて地域の協力体制と連携意識の高揚につなげ、安全・安心な地域社会づくりに寄与する。 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 |
| 15 | 民生委員協議 会補助金 | 福祉課 | 平成17 年 | 市単独 補助 | 伊予市民生児童委員協議会の活動に要する経費 | 伊予市民生児童委員協議会の活動活性化を図るため | 地域に暮らす身近な相談相手として、さまざまな課題を抱える市民のニーズを行政や専門機関につなぎ解決に結びつける役割を担う民生児童委員の資質向上により、誰もが安心して暮らせる地域づくりを推進すること | 不可能 | 不可能 | 不可能 | 不可能 | 該当 | 不可能 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 |
| 16 | 伊予市社会福 祉協議会補助 金 | 福祉課 | 平成17 年 | 市単独 補助 | 伊予市社会福祉協議会が実施する法人運営事業、福祉サービス利用援助事業、法人後見事業等に要する経費 | 伊予市社会福祉協議会が地域福祉の安定運営を図るため。 | 地域福祉の充実 | 不可能 | 不可能 | 非該当 | 非該当 | 該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 |

| 補助 番号 | 補助金名 | 整理合理化1 | 整理合理化2 | 整理合理化3 | 整理合理化4 | 整理合理化5 | 縮小1 | 縮小2 | 縮小3 | 縮小4 | 縮小5 | 拡大1 | 拡大2 | 拡大3 | 廃止 | | | 縮小 | | |
|----------|---|--------|--------|--------|--------|--------|------|------|------|------|-----------------------|------|------|-----------------|------|------|------|------|------|------|
| | | 判断可否 | 整理合理化2 | 判断可否 | 判断可否 | 判断可否 | 判断可否 | 判断可否 | 判断可否 | 判断可否 | 判断可否 | 判断可否 | 判断可否 | 判断可否 | 判断可否 | 判断可否 | 判断可否 | 判断可否 | 判断可否 | 判断可否 |
| 9 | 伊予市集会所 改修等事業費 補助金 | 非該当 | 非該当 | 不可能 | 該当 | 不可能 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 該当 | 不可能 | 該当 | 該当 | 非該当 | 1 | 7 | 2 | 1 | 3 | 1 |
| 10 | 交通安全運動 推進費助成金 | 非該当 | 非該当 | 該当 | 該当 | 不可能 | 非該当 | 該当 | 非該当 | 該当 | 該当 | 不可能 | 非該当 | 非該当 | 1 | 9 | 0 | 3 | 2 | 0 |
| 11 | 自主防災組織 活動事業費補 助金 | 該当 | 非該当 | 該当 | 該当 | 不可能 | 非該当 | 不可能 | 非該当 | 該当 | 該当 | 該当 | 該当 | 非該当 | 2 | 8 | 0 | 2 | 2 | 1 |
| 12 | 防犯灯設置費 補助金 | 非該当 | 非該当 | 該当 | 該当 | 該当 | 非該当 | 該当 | 非該当 | 該当 | 該当 | 該当 | 非該当 | 非該当 | 0 | 10 | 0 | 3 | 2 | 0 |
| 13 | 伊予市消防団 団本部及び分 団本部運営費 補助金 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 不可能 | 不可能 | 非該当 | 不可能 | 非該当 | 不可能 | 該当 審議会 答申合 致 | 不可能 | 非該当 | 該当 市総合 計画 | 2 | 8 | 0 | 0 | 2 | 2 |
| 14 | 伊予市幼年消 防クラブ、伊 予市少年消防 クラブ及び伊 予市婦人防火 クラブの活動 補助金 | 非該当 | 非該当 | 不可能 | 該当 | 不可能 | 非該当 | 該当 | 非該当 | 該当 | 該当 | 不可能 | 非該当 | 該当 | 1 | 9 | 0 | 3 | 2 | 0 |
| 15 | 民生委員協議 会補助金 | 非該当 | 不可能 | 該当 | 該当 | 不可能 | 非該当 | 該当 | 不可能 | 該当 | 不可能 | 不可能 | 不可能 | 不可能 | 1 | 4 | 5 | 2 | 1 | 2 |
| 16 | 伊予市社会福 祉協議会補助 金 | 非該当 | 非該当 | 該当 | 該当 | 不可能 | 非該当 | 該当 | 非該当 | 該当 | 該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 1 | 7 | 2 | 3 | 2 | 0 |

| 補助 番号 | 補助金名 | 担当部 課 | 補助開 始年度 | 補助金 の構成 | 事業内容 | 補助目的 | 期待される効果 | 廃止1 | 廃止2 | 廃止3 | 廃止4 | 廃止5 | 廃止6 | 廃止7 | 廃止8 | 廃止9 | 廃止10 | | | |
|----------|--|----------|------------|------------|---|--|--|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|-----|
| | | | | | | | | 判断可否 | | | |
| 17 | 伊予地区保護 司会補助金 | 福祉課 | 平成17 年 | 市単独 補助 | 伊予地区保護司会が行 う、犯罪予防活動等に要 する経費 | 伊予地区の保護司相互 の連絡協力を助長し、伊 予地区保護司会活動の 発展を図り、犯罪予防活 動に寄与することを目的 とする。 | ・再犯防止施策の推進に 向けた行政と連携した取 組みの強化 ・更生保護に関する広 報、啓発活動に努め、地 域住民に対する更生保 護思想の普及に努める。 | 不可能 | 不可能 | 非該当 | 非該当 | 該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | | |
| 18 | 人権相談運営 補助金 | 福祉課 | 平成17 年 | 市単独 補助 | 伊予市で開設される人 権相談所を円滑に運営 するために要する経費 | 人権擁護員相互の連絡 強調・自己研修を助長し 人権擁護活動に寄与す ること。 | 人権擁護委員による人 権擁護活動の活性化及 び円滑な推進により、誰 もが安心して暮らしま がら相互に支え合う思い やりのある地域づくりが 寄与される。 | 不可能 | 不可能 | 不可能 | 不可能 | 該当 | 不可能 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | |
| 19 | 伊予市更生保 護女性会補助 金 | 福祉課 | 平成17 年 | 市単独 補助 | 伊予市内の更生保護女 性会が行う、研修会、施 設訪問に要する経費など 犯罪予防活動等に要 する経費 | 伊予市内の更生保護女 性会相互の連絡協力を 助長し、更生保護女性会 活動の発展を図り、更生 保護事業に寄与するこ とを目的とする。 | ・保護司会と連携した更 生保護に関する啓発活 動に努め、市民に対する 更生保護の普及に努め る。等 | 記載無し | |
| 20 | 伊予市遺族会 補助金 | 福祉課 | 平成17 年 | 市単独 補助 | 伊予市遺族会が行う活 動に要する経費 | 遺族会会員相互の連絡 協力を助長し、遺族会活 動の発展を図り、遺族援 護事業に寄与することを 目的とする。 | 次世代への継承 | 不可能 | 不可能 | 非該当 | 非該当 | 該当 | 非該当 | 非該当 | 不可能 | 不可能 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | |
| 21 | 愛媛県人権対 策協議会伊予 市支部運営費 補助金 | 福祉課 | 平成17 年 | 市単独 補助 | 今なお存在する部落差 別の実態を把握し、地域 住民の権利と自由を確 保するために団体が実 施する啓発活動、研修に 要する経費 | 同和問題を正しく理解 し、一人一人の人権が尊 重される社会の実現を目 指す。 | 人権・同和問題に関する 意識の高揚 | 不可能 | 不可能 | 非該当 | 非該当 | 該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 不可能 | |
| 22 | 障害者団体補 助金(視覚障 害者協会) | 福祉課 | 平成17 年 | 市単独 補助 | 伊予市視覚障害者協会 の活動に係る事業 | 伊予市視覚障害者協会 活動発展を図るため | 伊予市内の視覚障害者 相互の連絡・協力を助長 し、活動の発展を図るこ とができる。 | 不可能 | 不可能 | 非該当 | 不可能 | 該当 | 非該当 | 該当 | 不可能 | 不可能 | 不可能 | 不可能 | 不可能 | 不可能 |
| 23 | 障害者団体補 助金(手をつ なぐ育成会) | 福祉課 | 平成17 年 | 市単独 補助 | 伊予市手をつなぐ育成 会の活動に係る事業 | 伊予市手をつなぐ育成 会活動発展を図るため | 伊予市内の知的障害者 相互の連絡・協力を助長 することを目的に組織す る手をつなぐ育成会の活 動の発展を図ることがで きる。 | 不可能 | 非該当 | 不可能 | 不可能 | 該当 | 非該当 | 該当 | 不可能 | 不可能 | 不可能 | 不可能 | 不可能 | 不可能 |
| 24 | 伊予市障害者 地域活動支援 センター送迎 サービス事業 費補助金 | 福祉課 | 平成22 年 | 市単独 補助 | 障害者地域活動支援セ ンターⅢ型事業を行う事 業者が実施する送迎 サービス事業 | 障害者地域活動支援セ ンター事業利用者の送 迎を行う。 | 障害者の日中活動の場 である地域活動支援セ ンターへの通所手段の一 つであり、利用者増加に つながることが期待でき る。 | 不可能 | 不可能 | 不可能 | 非該当 | 不可能 | 不可能 |
| 25 | 個人番号カ ード関連事務等 の委任に係る 交付金 | 市民課 | 平成27 年 | 国・県の み | 地方公共団体情報シ ステム機構がマイナンバー の通知カード及びマイナ ンバーカードを発行する ために要する経費 | マイナンバーの通知カ ード及びマイナンバーカ ードの発行 | マイナンバーの通知カ ード及びマイナンバーカ ードの発行により、マイ ナポータルの利用やコンビ ニで住民票・印鑑登録証 明書・戸籍の取得がで き、自治体ポイントの活 用もできる。 | 非該当 | 非該当 | 不可能 | 該当 | 不可能 | 該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 該当 | |

| 補助 番号 | 補助金名 | 整理合理化1 | 整理合理化2 | 整理合理化3 | 整理合理化4 | 整理合理化5 | 縮小1 | 縮小2 | 縮小3 | 縮小4 | 縮小5 | 拡大1 | 拡大2 | 拡大3 | 廃止 | | | 縮小 | | | |
|----------|--|--------|--------|--------|--------|--------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|----|-----|-----|----|-----|
| | | 判断可否 | 整理合理化2 | 判断可否 | 判断可否 | 判断可否 | 判断可否 | 判断可否 | 判断可否 | 判断可否 | 判断可否 | 判断可否 | 判断可否 | 判断可否 | 判断可否 | 判断可否 | 該当 | 非該当 | 不可能 | 該当 | 非該当 |
| 17 | 伊予地区保護 司会補助金 | 非該当 | 非該当 | 該当 | 該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 1 | 7 | 2 | 0 | 5 | 0 |
| 18 | 人権相談運営 補助金 | 非該当 | 不可能 | 該当 | 記載無し | 不可能 | 非該当 | 該当 | 不可能 | 該当 | 不可能 | 不可能 | 不可能 | 不可能 | 1 | 4 | 5 | 2 | 1 | 2 | |
| 19 | 伊予市更生保 護女性会補助 金 | 記載無し | 記載無し | 記載無し | 記載無し | 記載無し | 記載無し | 記載無し | 記載無し | 記載無し | 記載無し | 記載無し | 記載無し | 記載無し | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| 20 | 伊予市遺族会 補助金 | 不可能 | 非該当 | 不可能 | 該当 | 不可能 | 非該当 | 該当 | 非該当 | 該当 | 該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 1 | 5 | 4 | 3 | 2 | 0 | |
| 21 | 愛媛県人権対 策協議会伊予 市支部運営費 補助金 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 該当 | 不可能 | 非該当 | 該当 | 非該当 | 該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 1 | 6 | 3 | 2 | 3 | 0 | |
| 22 | 障害者団体補 助金(視覚障 害者協会) | 不可能 | 不可能 | 不可能 | 該当 | 不可能 | 非該当 | 非該当 | 不可能 | 非該当 | 不可能 | 不可能 | 不可能 | 不可能 | 2 | 2 | 6 | 0 | 3 | 2 | |
| 23 | 障害者団体補 助金(手をつ なぐ育成会) | 不可能 | 不可能 | 不可能 | 該当 | 不可能 | 非該当 | 非該当 | 不可能 | 非該当 | 不可能 | 不可能 | 不可能 | 不可能 | 2 | 2 | 6 | 0 | 3 | 2 | |
| 24 | 伊予市障害者 地域活動支援 センター送迎 サービス事業 費補助金 | 不可能 | 不可能 | 不可能 | 該当 | 不可能 | 非該当 | 該当 | 不可能 | 該当 | 不可能 | 不可能 | 不可能 | 不可能 | 0 | 1 | 9 | 2 | 1 | 2 | |
| 25 | 個人番号カー ド関連事務等 の委任に係る 交付金 | 非該当 | 非該当 | 該当 | 不可能 | 不可能 | 非該当 | 該当 | 非該当 | 該当 | 該当 | 該当 | 不可能 | 該当 | 3 | 5 | 2 | 3 | 2 | 0 | |

| 補助 番号 | 補助金名 | 担当部 課 | 補助開 始年度 | 補助金 の構成 | 事業内容 | 補助目的 | 期待される効果 | 廃止1 | 廃止2 | 廃止3 | 廃止4 | 廃止5 | 廃止6 | 廃止7 | 廃止8 | 廃止9 | 廃止10 |
|----------|--|-----------|------------|------------|---|--|--|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|
| | | | | | | | | 判断可否 |
| 26 | 伊予市敬老会 実施事業費補助 金 | 長寿介 護課 | 平成17 年 | 市単独 補助 | 敬老週間を中心に広報 区等の団体が敬老会を 開催する。 | 地域社会の進展に寄与 され、豊富な知識と経験 を有する高齢者を敬愛 し、併せて長寿を慶祝し 豊かで生きがいのある 老後の生活を祈念する ため。 | 豊かで生きがいのある 老後の生活及び地域に おける支え合いの体制 づくりを推進 | 該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 該当 | 不可能 | 該当 | 不可能 | 非該当 | 非該当 |
| 27 | 伊予市シル バー人材セン ター事業費補 助金 | 長寿介 護課 | 平成17 年 | 市単独 補助 | 高齢者の就業機会の確 保と雇用の安定を図るた め、当該事業を担う伊予 市シルバー人材センター に対し補助する。 | 高齢化の急速な進展に 対応するため、高齢者の 意欲と能力に応じた社会 参加を促すとともに、短 期的な就業を希望する 高齢者の就労の機会を 提供する。 | 高齢者の能力を活かし た就労による社会参加 活動の促進及びその理 解と活用の向上 | 該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 該当 | 不可能 | 非該当 | 不可能 | 非該当 | 非該当 |
| 28 | 伊予市老人ク ラブ育成事業 補助金 | 長寿介 護課 | 平成18 年 | 県・市 | 伊予市老人クラブ連合会 に対し定額を、市内老人 クラブに対し会員数に応 じた補助金を支給する。 | 老人クラブの活動を支援 することにより、会員の 健康と生きがいづくりを 図ると共に、地域社会の 中で互いに助け合いの できる人間関係を築く。 | 高齢者が仲間と共に地 域活動へ積極的に参加 することで、活動する者 の生きがいにつながり、 共に支えあう地域づく りの推進が行われる。 | 該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 該当 | 不可能 | 該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 |
| 29 | 伊予市老人福 祉施設整備費 及び設備整備 事業費補助金 | 長寿介 護課 | 平成30 年 | 市単独 補助 | 社会福祉法人が行う老 人福祉施設整備及び設 備整備事業 | 当該地域の介護サービ スの継続を図り、老人福 祉の増進に寄与するた め。 | 当該地域高齢者の身体 機能等の向上や福祉の 増進を図る | 該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 不可能 | 不可能 | 該当 | 非該当 | 非該当 |
| 30 | 妊婦一般健診 料金助成金等 (①妊婦一般 健康診査費助 成) | 健康増 進課 | 平成21 年 | 市単独 補助 | 対象者が県外で妊婦一 般健康診査及び新生児 聴覚検査の受診に要し た経費 | 健診費用を助成する事 で経済的負担を軽減し、 安心して妊娠中や出生 後必要な健診を受ける ことができるようにするた め | 妊娠期に必要な妊婦健 診を受けることで、安心 して妊娠期を過ごし無事 出産できる。 また、新生児聴覚検査を 受け難聴児を早期発見・ 早期療育につなげる。 | 非該当 | 不可能 | 非該当 | 非該当 |
| 31 | 妊婦一般健診 料金助成金等 (②特定不妊 治療費助成) | 健康増 進課 | 平成27 年 | 市単独 補助 | 対象者が特定不妊治療 を行うために要する経費 | 特定不妊治療を受けた 市民行っている夫婦に対 し、費用の一部を助成す ることにより経済的負担 の軽減を図るため | 不妊で悩む夫婦が、経 済的負担が軽減すること で不妊治療に取り組み、 妊娠・出産につながり出 生数が増える。 | 非該当 | 不可能 | 非該当 | 非該当 |
| 32 | 伊予市食生活 改善推進協議 会助成金 | 健康増 進課 | 平成17 年 | 市単独 補助 | 対象者が協議会活動を 行うために要する経費 | 伊予市食生活改善推進 協議会の活動を促進し、 住民の健康づくりと福祉 の向上を図るため | 食生活を中心とした健康 づくりに関する実践活動 を継続的に地域で行うこ とにより、市民の健全な 食生活や生活習慣の定 着につながっている。ま た、五色姫まつりやおや こふれあい教室他講座、 通学合宿など、市の事業 への協力を得ている。 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 該当 | 非該当 | 非該当 | 不可能 | 非該当 | 非該当 |
| 33 | 予防接種費補 助金 | 健康増 進課 | 平成24 年 | 市単独 補助 | 対象者が県外での予防 接種に要した経費 | 予防接種の接種機会を 確保し、感染予防と重症 化を予防するため。 | 市民の健康の保持増進 と医療費の抑制 | 非該当 | 不可能 | 非該当 | 非該当 |

| 補助 番号 | 補助金名 | 整理合理化1 | 整理合理化2 | 整理合理化3 | 整理合理化4 | 整理合理化5 | 縮小1 | 縮小2 | 縮小3 | 縮小4 | 縮小5 | 拡大1 | 拡大2 | 拡大3 | 廃止 | | | 縮小 | | | | |
|----------|--|--------|--------|--------|--------|--------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------------------|---------|---------|----|---------|---------|---|
| | | 判断可否 | 整理合理化2 | 判断可否 | 判断可否 | 判断可否 | 判断可否 | 判断可否 | 判断可否 | 判断可否 | 判断可否 | 判断可否 | 判断可否 | 判断可否 | 判断可否 | 該当 | 非 該当 | 不 可能 | 該当 | 非 該当 | 不 可能 | |
| 26 | 伊予市敬老会 実施事業費補 助金 | 不可能 | 不可能 | 非該当 | 該当 | 不可能 | 非該当 | 該当 | 非該当 | 該当 | 不可能 | 不可能 | 不可能 | 非該当 | 非該当 | 事業評 価最終 判断 | 3 | 5 | 2 | 2 | 2 | 1 |
| 27 | 伊予市シル バー人材セン ター事業費補 助金 | 不可能 | 非該当 | 不可能 | 該当 | 不可能 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 不可能 | 不可能 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 2 | 6 | 2 | 0 | 4 | 1 |
| 28 | 伊予市老人ク ラブ育成事業 補助金 | 不可能 | 不可能 | 該当 | 該当 | 不可能 | 非該当 | 該当 | 非該当 | 該当 | 不可能 | 不可能 | 不可能 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 3 | 6 | 1 | 2 | 2 | 1 |
| 29 | 伊予市老人福 祉施設整備費 及び設備整備 事業費補助金 | 該当 | 非該当 | 不可能 | 該当 | 不可能 | 非該当 | 非該当 | 不可能 | 非該当 | 不可能 | 不可能 | 不可能 | 不可能 | 不可能 | 不可能 | 2 | 6 | 2 | 0 | 3 | 2 |
| 30 | 妊婦一般健診 料金助成金等 (①妊婦一般 健康診査費助 成) | 非該当 | 非該当 | 該当 | 不可能 | 不可能 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 不可能 | 不可能 | 非該当 | 該当 | 該当 | 該当 | 0 | 9 | 1 | 0 | 4 | 1 |
| 31 | 妊婦一般健診 料金助成金等 (②特定不妊 治療費助成) | 非該当 | 非該当 | 該当 | 不可能 | 不可能 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 不可能 | 不可能 | 非該当 | 該当 | 該当 | 該当 | 0 | 9 | 1 | 0 | 4 | 1 |
| 32 | 伊予市食生活 改善推進協議 会助成金 | 非該当 | 非該当 | 該当 | 該当 | 不可能 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 不可能 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 該当 総合計 画 | 1 | 8 | 1 | 0 | 4 | 1 |
| 33 | 予防接種費補 助金 | 非該当 | 非該当 | 該当 | 不可能 | 不可能 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 不可能 | 不可能 | 非該当 | 該当 | 該当 | 該当 | 0 | 9 | 1 | 0 | 4 | 1 |

| 補助 番号 | 補助金名 | 担当部 課 | 補助開 始年度 | 補助金 の構成 | 事業内容 | 補助目的 | 期待される効果 | 廃止1 | 廃止2 | 廃止3 | 廃止4 | 廃止5 | 廃止6 | 廃止7 | 廃止8 | 廃止9 | 廃止10 | |
|----------|----------------------------------|------------|------------|------------|--|--|--|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|-----|
| | | | | | | | | 判断可否 | |
| 34 | 伊予市放課後 児童交流支援 事業助成金 | 子育て支 援課 | 平成28 年 | 市単独 補助 | 交流に関する活動の推 進と組織の育成に要す る経費 児童クラブに所属する児 童の福祉向上に関する 事業に要する経費 | 放課後児童クラブの交流 の促進を図ることで、活 動を展開している児童ク ラブの運営発展及び児 童クラブに所属する児童 の福祉向上に寄与する こと | 児童クラブの交流の促進 が図られることにより、特 に入所が少ないクラブの 発展や児童発達に資す ることが期待できる。 | 該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 該当 | 不可能 | 非該当 | 非該当 | |
| 35 | 放課後児童健 全育成事業施 設整備費等補 助金 | 子育て支 援課 | 平成29 年 | 国・県・ 市 | 事業実施団体が施設整 備等に要する経費 | 放課後の保育に欠ける 小学1年生～6年生まで の児童の、放課後の安 全な生活環境を確保し、 健全な心身の発達を図 るために必要な施設の 整備を行う。 | 事業所開設が補助がない 場合に比較してより促 進されると考えている。 | 該当 | 非該当 | 非該当 |
| 36 | 地域組織活動 育成事業補助 金 | 子育て支 援課 | 平成17 年 | 市単独 補助 | (1) 親子及び世代間の 交流並びに文化事業 (2) 児童養育に関する 研修事業 (3) 児童の事故防止に 関する事業 (4) 前3号に掲げるも のほか児童福祉の向 上に寄与する事業 | 保育所と連携しながら自 分たちの力で地域社会 に根ざしたボランティア 活動を推進する地域組 織(以下「クラブ」とい う。)が実施する事業に 要する経費に対し、補助 金を交付し、子どもたち の健全な育成に寄与す る。 | ボランティア活動等が活 発化し、更なる子どもた ちの健全育成つながる。 | 該当 | 非該当 | 非該当 | 該当 | 該当 | 非該当 | 非該当 | 不可能 | 非該当 | 非該当 | |
| 37 | 愛顔の子育て 応援事業補助 金 | 子育て支 援課 | 平成29 年 | 県・市 | 平成29年4月1日生まれ 以降の出生で、第2子以 降の子を持つ保護者に 対し、5万円分(1,000円 ×50枚)の紙オムツ購入 補助券を交付する。保護 者が、市内のドラッグス トア等登録店舗で、指定 のメーカーの紙オムツを 購入時に紙オムツ購入補 助券使用する。登録店舗 は、毎月使用した紙オム ツ購入補助券を請求書 に添付し、市へ補助金の 請求をし、市は審査後、 登録店舗へ補助金を交 付する。 | 子どもを持ちたい人が安 心して生み育てられるこ とができる環境を整える ため、子育て世帯への経 済的支援を行う事業を実 施することにより、福祉 の向上及び少子化対策 を促進するとともに、併 せて地域経済の活性化 に資することを目的とす る。 | 子育て世帯への経済的 支援、出生数の増加 | 該当 | 非該当 | 非該当 |
| 38 | 延長保育事業 補助金 | 子育て支 援課 | 平成27 年 | 国・県・ 市 | 地方公共団体以外の者 が設置する保育所、認定 こども園、小規模保育事 業所等が実施する延長保 育事業に要する経費 | 市内において地方公共 団体以外の者が設置す る保育所、認定こども 園、小規模保育事業所 等が実施する延長保育 事業に要する経費の負 担を軽減し、もって子ど も・子育て支援の着実な 推進を図る。 | 延長保育事業に要する 経費の負担を軽減し、 もって子ども・子育て支 援の着実な推進を図る。 | 該当 | 非該当 | 非該当 |

| 補助 番号 | 補助金名 | 整理合理化1 | 整理合理化2 | 整理合理化3 | 整理合理化4 | 整理合理化5 | 縮小1 | 縮小2 | 縮小3 | 縮小4 | 縮小5 | 拡大1 | 拡大2 | 拡大3 | 廃止 | | | 縮小 | | |
|----------|----------------------------------|--------|--------|--------|--------|--------|------|------|------|------|--------------------|------|------|------|------|------|----|-----|-----|----|
| | | 判断可否 | 整理合理化2 | 判断可否 | 判断可否 | 判断可否 | 判断可否 | 判断可否 | 判断可否 | 判断可否 | 判断可否 | 判断可否 | 判断可否 | 判断可否 | 判断可否 | 判断可否 | 該当 | 非該当 | 不可能 | 該当 |
| 34 | 伊予市放課後 児童交流支援 事業助成金 | 非該当 | 非該当 | 該当 | 該当 | 不可能 | 非該当 | 該当 | 非該当 | 該当 | 不可能 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 2 | 7 | 1 | 2 | 2 | 1 |
| 35 | 放課後児童健 全育成事業施 設整備費等補 助金 | 該当 | 非該当 | 該当 | 該当 | 該当 | 非該当 | 該当 | 非該当 | 該当 | 該当 執行に予 算化必要 | 不可能 | 不可能 | 非該当 | 1 | 9 | 0 | 2 | 2 | 0 |
| 36 | 地域組織活動 育成事業補助 金 | 非該当 | 非該当 | 該当 | 該当 | 不可能 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 記載無し | 該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 3 | 6 | 1 | 1 | 3 | 0 |
| 37 | 愛顔の子育て 応援事業補助 金 | 非該当 | 非該当 | 該当 | 該当 | 非該当 | 非該当 | 該当 | 非該当 | 該当 | 該当 | 該当 | 非該当 | 非該当 | 1 | 9 | 0 | 3 | 2 | 0 |
| 38 | 延長保育事業 補助金 | 非該当 | 非該当 | 該当 | 該当 | 非該当 | 非該当 | 該当 | 該当 | 該当 | 該当 | 該当 | 該当 | 該当 | 1 | 9 | 0 | 4 | 1 | 0 |

| 補助番号 | 補助金名 | 担当部課 | 補助開始年度 | 補助金の構成 | 事業内容 | 補助目的 | 期待される効果 | 廃止1 | 廃止2 | 廃止3 | 廃止4 | 廃止5 | 廃止6 | 廃止7 | 廃止8 | 廃止9 | 廃止10 | | |
|------|-------------------------------|--------|--------|--------|---|---|---|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|-----|-----|
| | | | | | | | | 判断可否 | | |
| 39 | 母子家庭等自立支援給付費 | 子育て支援課 | 平成21年 | 国・市 | 母子家庭の母又は父子家庭の父が資格を取得するための養成機関での修業期間中における高等職業訓練促進給付金や養成機関への入学時における高等職業訓練修了支援給付金を支給することにより、生活負担の軽減を図り、資格取得を容易にすることを目的とする。 また、寡婦福祉法施行令(昭和39年政令第224号)第27条に規定する自立支援教育訓練給付金を支給することにより、主体的な能力開発の取組を支援し、母子家庭及び父子家庭の自立の促進を図る。 | 母子家庭及び父子家庭の自立の促進を図る | 資格取得をすることにより、高収入の得られる職に就くことができ、生活の負担の軽減を図る。 | 該当 | 該当 | 非該当 | 非該当 | |
| 40 | 伊予市中山そば生産組合活動事業費補助金 | 農林水産課 | 平成26年 | 市単独補助 | 伊予市中山そば生産組合が、そばの生産振興により耕作放棄地解消を推進し、農業経営の安定向上を図るために実施する事業 | そばの生産振興により耕作放棄地解消を推進し、農業経営の安定向上を図ることを目的とする。 | 耕作放棄地解消の推進及び農業経営の安定向上 | 該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 |
| 41 | 伊予市土地改良事業原材料費等補助金 | 農林水産課 | 平成17年 | 市単独補助 | 農村地域の農道・用排水路等の整備を行うための原材料費等の補助金を交付する | 伊予市内における農業基盤整備を促進するとともに農業経営の合理化を図り、もって農業の生産性向上と地域の環境整備を促進する | 各地域内の農道、水路等の維持管理に係る農家負担の軽減を図ること、営農の継続が期待される | 該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 |
| 42 | 国営造成施設管理体制整備促進事業補助金 | 農林水産課 | 平成17年 | 国・県・市 | 国営造成施設管理体制整備促進の内、管理体制整備強化支援事業 | 農業水利施設の多面的機能を発揮する整備及び環境への配慮や安全管理の強化など高度な管理体制の整備を行うことを目的とする。 | 事業実施主体である道後平野土地改良区が、農業水利施設の整備及び管理体制の整備を行うことにより、多面的機能の発揮及び安全管理の強化等を行うことができる。 | 該当 | 非該当 | 非該当 | 該当 | 該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 |
| 43 | 農地維持活動支援交付金・資源向上活動(質的向上)支援交付金 | 農林水産課 | 平成19年 | 国・県・市 | 農地、水路、農道等の地域資源の保全管理や長寿命化、農村環境保全等のために地域共同で行う活動に対して支援を行う。 | 農業・農村が有する多面的機能の維持・発揮を図る | 農村環境の保全を図るため、地域ぐるみで農村景観を守る活動が行われるとともに、老朽化した施設の補修・更新等により農業生産基盤の機能が維持される。 | 該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 |
| 44 | 資源向上支払交付金(長寿命化) | 農林水産課 | 平成19年 | 国・県・市 | 農地、水路、農道等の地域資源の保全管理や長寿命化、農村環境保全等のために地域共同で行う活動に対して支援を行う。 | 農業・農村が有する多面的機能の維持・発揮を図る | 農村環境の保全を図るため、地域ぐるみで農村景観を守る活動が行われるとともに、老朽化した施設の補修・更新等により農業生産基盤の機能が維持される。 | 該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 |

| 補助 番号 | 補助金名 | 整理合理化1 | 整理合理化2 | 整理合理化3 | 整理合理化4 | 整理合理化5 | 縮小1 | 縮小2 | 縮小3 | 縮小4 | 縮小5 | 拡大1 | 拡大2 | 拡大3 | 廃止 | | | 縮小 | | | |
|----------|-------------------------------|--------|--------|--------|--------|--------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|----|-----|-----|----|-----|
| | | 判断可否 | 整理合理化2 | 判断可否 | 判断可否 | 判断可否 | 判断可否 | 判断可否 | 判断可否 | 判断可否 | 判断可否 | 判断可否 | 判断可否 | 判断可否 | 判断可否 | 判断可否 | 該当 | 非該当 | 不可能 | 該当 | 非該当 |
| 39 | 母子家庭等自立支援給付費 | 非該当 | 非該当 | 該当 | 該当 | 非該当 | 非該当 | 該当 | 非該当 | 該当 | 該当 | 該当 | 該当 | 該当 | 該当 | 2 | 8 | 0 | 3 | 2 | 0 |
| 40 | 伊予市中山そば生産組合活動事業費補助金 | 非該当 | 非該当 | 不可能 | 該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 不可能 | 不可能 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 1 | 9 | 0 | 0 | 3 | 2 |
| 41 | 伊予市土地改良事業原材料費等補助金 | 非該当 | 非該当 | 該当 | 該当 | 非該当 | 非該当 | 不可能 | 非該当 | 不可能 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 2 | 8 | 0 | 0 | 3 | 2 |
| 42 | 国営造成施設管理体制整備促進事業補助金 | 非該当 | 非該当 | 該当 | 該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 該当 | 該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 3 | 7 | 0 | 2 | 3 | 0 |
| 43 | 農地維持活動支援交付金・資源向上活動(質的向上)支援交付金 | 非該当 | 非該当 | 該当 | 該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 2 | 8 | 0 | 0 | 5 | 0 |
| 44 | 資源向上支払交付金(長寿命化) | 非該当 | 非該当 | 該当 | 該当 | 非該当 | 非該当 | 記載無し | 非該当 | 2 | 8 | 0 | 0 | 4 | 0 |

| 補助 番号 | 補助金名 | 担当部 課 | 補助開 始年度 | 補助金 の構成 | 事業内容 | 補助目的 | 期待される効果 | 廃止1 | 廃止2 | 廃止3 | 廃止4 | 廃止5 | 廃止6 | 廃止7 | 廃止8 | 廃止9 | 廃止10 | |
|----------|-----------------------------------|-----------|------------|------------|--|--|---|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|-----|
| | | | | | | | | 判断可否 | | |
| 45 | 推進組織推進 交付金 | 農林水 産課 | 平成19 年 | 国・県・ 市 | 農地、水路、農道等の地 域資源の保全管理や長 寿命化、農村環境保全 等のために地域共同で 行う活動に対して支援を 行う。 | 農業・農村が有する多面 的機能の維持・発揮を図 る | 農村環境の保全を図る ため、地域ぐるみで農村 景観を守る活動が行われ るとともに、老朽化した 施設の補修・更新等によ り農業生産基盤の機能が 維持される。 | 該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 |
| 46 | 伊予椎茸生産 組合活動事業 費補助金 | 農林水 産課 | 平成19 年 | 市単独 補助 | 伊予椎茸生産組合が実 施する栽培技術の研究、 情報交換、研修会の開 催等の事業活動に要す る経費 | 原木椎茸の生産振興を 図るため | 原木椎茸の生産振興に よる生産量の増加、生産 者の増加 | 該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 |
| 47 | 伊予市緑の少 年隊活動事業 費補助金 | 農林水 産課 | 平成20 年 | 県・市 | 結成整備整備事業：結 成に必要な整備の整備 に要する経費 結成団体活動事業：結 成年度における少年隊 活動に必要な経費 団体活動事業：少年隊 活動に必要な経費 | 自然豊かな住みよい郷 土づくりの一環として、自 然愛護活動の実践によ り自然を愛する心豊かな 少年・少女を育てるため | 伊予市内の緑の少年隊 の育成及び円滑な活動 の実施 | 該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 該当 | 非該当 | 該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 |
| 48 | 伊予市原木しい たけ優良品 種導入事業費 補助金 | 農林水 産課 | 平成17 年 | 市単独 補助 | くぬぎ等地域森林資源を 活用した高品質原木しい たけの栽培に要する経 費 | 原木しいたけの生産振 興と農林業経営の安定 向上を図るため | 種駒購入補助による原 木しいたけの生産振興 | 該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 該当 | 非該当 | 不可能 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 |
| 49 | 伊予市除間伐 材出荷促進対 策事業費補助 金 | 農林水 産課 | 平成17 年 | 市単独 補助 | ・除間伐材出荷促進費 当該年度に伐採した桧 及び杉材の出荷に要す る経費 ・推進事務費 本事業の推進に当たり 必要な事務経費 | 森林資源の有効利用と 木材生産量の増加を図 るため、杉や桧の搬出間 伐を推進し、一年を通し て間伐材を地元原木市 場へ出荷することによ り、原木市場の価格安定 を目指す。 | 森林資源の有効利用と 木材生産量の増加及び 原木市場の価格安定。 | 該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 |
| 50 | 伊予市森林環 境保全整備事 業費補助金 | 農林水 産課 | 平成17 年 | 県・市 | 愛媛県造林事業補助金 交付規程に基づき、①森 林経営計画区域内で行 う森林整備②森林所有 者の自助努力のみでは 適切な整備ができない 森林において行う森林整 備に対し、補助金を交付 する。 | 森林施業の集約化や路 網整備を通じて施業の 低コスト化を図りつつ森 林整備を計画的に推進 するとともに、森林の有 する多面的機能の維持・ 増進を図る。 | 施業の低コスト化、計画 的な森林整備の推進、 森林の有する多面的機 能の維持・増進。 | 該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 |
| 51 | 木造新築住宅 建築支援事業 費補助金 | 農林水 産課 | 平成25 年 | 市単独 補助 | 地域材を主要部材に体 積のおおむね50%以上 使用し、かつ居住部分の 延床面積が66㎡以上の 住宅 在来工法により建築され る住宅 | 建築物における木材利 用の拡大を促し、林業の 活性化、建築関係産業 の振興及び定住促進を 図るため。 | 地域材の利用促進、建 築関係産業の振興、定 住促進 | 該当 | 非該当 | 非該当 |

| 補助 番号 | 補助金名 | 整理合理化1 | 整理合理化2 | 整理合理化3 | 整理合理化4 | 整理合理化5 | 縮小1 | 縮小2 | 縮小3 | 縮小4 | 縮小5 | 拡大1 | 拡大2 | 拡大3 | 廃止 | | | 縮小 | | | |
|----------|-----------------------------------|--------|--------|--------|--------|--------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|----|-----|-----|----|-----|
| | | 判断可否 | 整理合理化2 | 判断可否 | 判断可否 | 判断可否 | 判断可否 | 判断可否 | 判断可否 | 判断可否 | 判断可否 | 判断可否 | 判断可否 | 判断可否 | 判断可否 | 判断可否 | 該当 | 非該当 | 不可能 | 該当 | 非該当 |
| 45 | 推進組織推進 交付金 | 非該当 | 記載無し | 記載無し | 該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 2 | 8 | 0 | 0 | 5 | 0 |
| 46 | 伊予椎茸生産 組合活動事業 費補助金 | 非該当 | 非該当 | 該当 | 該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 2 | 8 | 0 | 0 | 5 | 0 |
| 47 | 伊予市緑の少 年隊活動事業 費補助金 | 非該当 | 非該当 | 該当 | 該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 3 | 7 | 0 | 1 | 4 | 0 |
| 48 | 伊予市原木し いたけ優良品 種導入事業費 補助金 | 非該当 | 非該当 | 該当 | 不可能 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 2 | 7 | 1 | 0 | 5 | 0 |
| 49 | 伊予市除間伐 材出荷促進対 策事業費補助 金 | 非該当 | 非該当 | 該当 | 該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 2 | 8 | 0 | 0 | 5 | 0 |
| 50 | 伊予市森林環 境保全整備事 業費補助金 | 非該当 | 非該当 | 該当 | 該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 該当 | 該当 | 該当 | 2 | 8 | 0 | 0 | 5 | 0 |
| 51 | 木造新築住宅 建築支援事業 費補助金 | 非該当 | 非該当 | 該当 | 不可能 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 1 | 9 | 0 | 0 | 5 | 0 |

| 補助番号 | 補助金名 | 担当部課 | 補助開始年度 | 補助金の構成 | 事業内容 | 補助目的 | 期待される効果 | 廃止1 | 廃止2 | 廃止3 | 廃止4 | 廃止5 | 廃止6 | 廃止7 | 廃止8 | 廃止9 | 廃止10 | |
|------|---------------------------|-------|--------|--------|---|--|--|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|-----|
| | | | | | | | | 判断可否 | |
| 52 | 伊予市森林・山村多面的機能発揮対策支援事業費補助金 | 農林水産課 | 平成29年 | 国・県・市 | 1. 活動推進費(初年度のみ) 2. 地域環境保全タイプ(里山林保全) 3. 地域環境保全タイプ(進入竹除去・竹林整備) 4. 森林資源利用タイプ 5. 森林機能強化タイプ | 森林の多面的機能が効果的、効率的に発揮されるよう、長期にわたって手入れをされていない里山林を優先的に実施する取組を支援し、森林及び山村の活性化を図る。 | 森林の多面的機能が効果的、効率的に発揮される。森林及び山村の活性化。 | 該当 | 非該当 | 非該当 |
| 53 | 林道整備事業原材料費等補助金 | 農林水産課 | 平成17年 | 市単独補助 | 受益対象森林面積は、おおむね2ヘクタール以上で受益戸数が2戸以上の共同施行にかかる事業 1. 林道(幅員2.5メートル以上)及び作業道(幅員1.6メートル以上2.5メートル未満)の舗装事業 2. 排水事業(トラフ及びヒューム管の布設) 3. その他市調が特に必要があると認める事業 | 林道の整備を促進するとともに、林業経営の合理化を図り、もって林業の生産性向上と地域の環境整備を促進するため。 | 林業の生産性向上と地域の環境整備の促進 | 該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 |
| 54 | 伊予市森林整備地域活動支援交付金 | 農林水産課 | 平成19年 | 県・市 | 森林施業の集約化のための計画の作成に必要な森林調査及び間伐の実施に関する合意形成活動。 | 低コストで効果的な森林整備を進めるためには、森林施業地の集約化が必要であることから、小規模で分散している森林をとりまとめ、計画的かつ一体的な森林施業を実施するため | 森林施業地の集約化による低コストで効果的な森林整備の実施。 | 該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 |
| 55 | 伊予市漁業近代化資金利子補給金 | 農林水産課 | 平成17年 | 市単独補助 | 漁業振興施設に必要な資金、漁船の建造、改造又は購入に必要な資金、漁具の取得に必要な資金、漁場改良に必要な資金につき1%以内の利子補給をする。 | 漁業者が本市漁業近代化事業に必要な資金の貸付けを金融機関から受けるとき、当該融資機関に対し、その利子を補給することにより漁業経営の近代化と合理化を図ることを目的とする。 | 漁業者及びその組織する団体に対し、低利資金の融資を円滑にする措置を講じることにより、漁業経営の近代化と合理化を図り、その振興に資する。 | 該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 該当 | 非該当 | 該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 |
| 56 | 伊予市双海町漁業協同組合女性部対策事業費補助金 | 農林水産課 | 平成17年 | 市単独補助 | 産業の振興に寄与する事業 公共に寄与する事業 その他市長が必要と認める事業 | 伊予市双海地域の漁業協同組合女性部が組織及び運営基盤を強化し、女性ならではの豊かな発想に基づく企画や相互間交流等、積極的な事業活動を行うことにより、地域の水産業の健全な発展を図ることを目的とする。 | 漁港内及び周辺地域の清掃活動や故紙回収活動を実施することにより、漁村の環境が保全される。また、地元のイベントに参加し、地元水産物を加工販売することにより、地元の魚の消費拡大を図ることができる。 | 該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 |

| 補助 番号 | 補助金名 | 整理合理化1 | 整理合理化2 | 整理合理化3 | 整理合理化4 | 整理合理化5 | 縮小1 | 縮小2 | 縮小3 | 縮小4 | 縮小5 | 拡大1 | 拡大2 | 拡大3 | 廃止 | | | 縮小 | | | |
|----------|---------------------------|--------|--------|--------|--------|--------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|----|-----|-----|----|-----|
| | | 判断可否 | 整理合理化2 | 判断可否 | 判断可否 | 判断可否 | 判断可否 | 判断可否 | 判断可否 | 判断可否 | 判断可否 | 判断可否 | 判断可否 | 判断可否 | 判断可否 | 判断可否 | 该当 | 非该当 | 不可能 | 该当 | 非该当 |
| 52 | 伊予市森林・山村多面的機能発揮対策支援事業費補助金 | 非该当 | 非该当 | 该当 | 该当 | 非该当 | 非该当 | 非该当 | 非该当 | 非该当 | 非该当 | 非该当 | 非该当 | 非该当 | 非该当 | 1 | 9 | 0 | 0 | 5 | 0 |
| 53 | 林道整備事業原材料費等補助金 | 非该当 | 非该当 | 该当 | 该当 | 非该当 | 非该当 | 不可能 | 非该当 | 不可能 | 非该当 | 非该当 | 非该当 | 非该当 | 非该当 | 2 | 8 | 0 | 0 | 3 | 2 |
| 54 | 伊予市森林整備地域活動支援交付金 | 非该当 | 非该当 | 该当 | 该当 | 非该当 | 非该当 | 非该当 | 非该当 | 非该当 | 非该当 | 非该当 | 该当 | 该当 | 该当 | 2 | 8 | 0 | 0 | 5 | 0 |
| 55 | 伊予市漁業近代化資金利子補給金 | 非该当 | 非该当 | 该当 | 非该当 | 非该当 | 非该当 | 非该当 | 非该当 | 非该当 | 非该当 | 非该当 | 非该当 | 非该当 | 非该当 | 3 | 7 | 0 | 0 | 5 | 0 |
| 56 | 伊予市双海町漁業協同組合女性部対策事業費補助金 | 非该当 | 非该当 | 该当 | 该当 | 非该当 | 该当 | 非该当 | 2 | 8 | 0 | 1 | 4 | 0 |

| 補助 番号 | 補助金名 | 担当部 課 | 補助開 始年度 | 補助金 の構成 | 事業内容 | 補助目的 | 期待される効果 | 廃止1 | 廃止2 | 廃止3 | 廃止4 | 廃止5 | 廃止6 | 廃止7 | 廃止8 | 廃止9 | 廃止10 | |
|----------|-------------------------------------|-----------|------------|------------|---|---|---|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|-----|
| | | | | | | | | 判断可否 | |
| 57 | 伊予市双海町 漁業後継者対 策事業費補助 金 | 農林水 産課 | 平成17 年 | 市単独 補助 | 産業の振興に寄与する 事業 公共に寄与する事業 その他、市長が必要と認 める事業 | 伊予市双海地域の漁業 の担い手である漁業後 継者で構成する組織が 漁業技術の向上及び漁 家経営の強化について の研修や情報交換等積 極的な活動を行うこと により、地域水産業の健全 な発展を図ることを目的 とする。 | 地域で開催されるイベ ント等に積極的に参加し、 活魚及び鮮魚の販売を 実施し、地元の魚食普及 を図る。また、漁協及び 周辺の清掃を定期的に 行い、環境美化に努め る。また、漁業技術の向 上を図るため、他県等の 先進地視察研修を行い、 本地区での漁業経営の 強化を図る。 | 該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 |
| 58 | 伊予市魚食普 及活動費補助 金 | 農林水 産課 | 平成17 年 | 市単独 補助 | 魚食普及活動を推進す るための事業 水産イベント事業等 | 伊予市において水産物 の食生活における重要 性を見直し、地域にお ける魚の消費拡大を図 るため、魚食普及活動 を行う経費に対して補 助することを目的とす る。 | 伊予地区及び双海地 区で獲れる魚の魚食普 及と消費拡大を図る。 また、各種イベントに 参加することにより、 体験交流学習を行い、 海や魚への関心を高 める。 | 該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 |
| 59 | 伊予市双海町 若い漁業者自 主研修活動事 業費補助金 | 農林水 産課 | 平成17 年 | 市単独 補助 | 産業の振興に寄与する 事業 公共に寄与する事業 その他、市長が必要と認 める事業 | 伊予市双海地域の次 世代を担う若い漁業者 で構成する組織が、伊 予市双海地域内にお いて水産物の安定供給 を図るため当該漁業者 が実施する養殖方法、 生産方法、出荷方法の 研修に資することを目 的とする。 | 先進地視察への参加 や実証試験への取組 みにより、中心的役割 を担う青年漁業者が育 成され、その者を中心 としたグループ活動等 により資質の高い漁業 後継者が育成されて いる。 | 該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 |
| 60 | 伊予市新規漁 業就業者定着 促進事業費補 助金 | 農林水 産課 | 平成30 年 | 県・市 | 漁協が県要領に基づ いて新規漁業就業者 に対し、漁船を取得 する経費又は船燃料代 、種苗購入費その他漁 業に必要な消耗品購 入費を支援するのに必 要な経費。 | 新規漁業就業者の定 着促進を図るため。 | 主力魚種を安定して 漁獲するために漁具に 改良や新たな漁場開 拓などを実施すると ともに漁獲物の品質 向上を図ることで漁 業収入を増やし、安 定した漁家経営の実 現に寄与する。 | 該当 | 非該当 | 非該当 |
| 61 | 伊予市水産漁 業振興事業補 助金 | 農林水 産課 | 平成20 年 | 市単独 補助 | 漁村開発奨励事業 漁業技術導入事業 漁場整備事業 漁祭魚食普及事業 海岸灯維持管理事 業 栽培漁業推進事業 | 伊予漁業協同組合が 組織及び運営基盤を 強化充実し、積極的 な事業活動を行うこ とにより、漁業の総 合的な改善発達を 図ることを目的とす る。 | この漁業振興事業は 漁業の経営環境や生 活環境の安定向上に 貢献し、水域の保全 による資源の保護・ 増殖が推進され、地 域水産業の振興と漁 村地域の活性化に必 要不可欠なものをな っており、本事業の活 用によって地域の重 要な栄養源供給産 業としての機能を高 め、地域経済の維持 発展に大きく貢献す る。 | 該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 |

| 補助 番号 | 補助金名 | 整理合理化1 | 整理合理化2 | 整理合理化3 | 整理合理化4 | 整理合理化5 | 縮小1 | 縮小2 | 縮小3 | 縮小4 | 縮小5 | 拡大1 | 拡大2 | 拡大3 | 廃止 | | | 縮小 | | | |
|----------|-------------------------------------|--------|--------|--------|--------|--------|------|------|------|------|------|------|------|----------|------|------|----|-----|-----|----|-----|
| | | 判断可否 | 整理合理化2 | 判断可否 | 判断可否 | 判断可否 | 判断可否 | 判断可否 | 判断可否 | 判断可否 | 判断可否 | 判断可否 | 判断可否 | 判断可否 | 判断可否 | 判断可否 | 该当 | 非该当 | 不可能 | 该当 | 非该当 |
| 57 | 伊予市双海町 漁業後継者対 策事業費補助 金 | 非该当 | 非该当 | 该当 | 非该当 | 非该当 | 该当 | 非该当 | 非该当 | 非该当 | 非该当 | 非该当 | 该当 | 该当 要綱 | | 2 | 8 | 0 | 1 | 4 | 0 |
| 58 | 伊予市魚食普 及活動費補助 金 | 非该当 | 非该当 | 该当 | 该当 | 非该当 | 非该当 | 非该当 | 非该当 | 非该当 | 非该当 | 非该当 | 非该当 | 非该当 | | 2 | 8 | 0 | 0 | 5 | 0 |
| 59 | 伊予市双海町 若い漁業者自 主研修活動事 業費補助金 | 非该当 | 非该当 | 该当 | 该当 | 非该当 | 非该当 | 非该当 | 非该当 | 非该当 | 非该当 | 非该当 | 非该当 | 非该当 | | 2 | 8 | 0 | 0 | 5 | 0 |
| 60 | 伊予市新規漁 業就業者定着 促進事業費補 助金 | 非该当 | 非该当 | 该当 | 该当 | 非该当 | 非该当 | 不可能 | 非该当 | 该当 | 非该当 | 非该当 | 该当 | 该当 | | 1 | 9 | 0 | 1 | 3 | 1 |
| 61 | 伊予市水産漁 業振興事業補 助金 | 非该当 | 非该当 | 该当 | 该当 | 非该当 | 非该当 | 非该当 | 非该当 | 非该当 | 非该当 | 非该当 | 非该当 | 非该当 | | 2 | 8 | 0 | 0 | 5 | 0 |

| 補助 番号 | 補助金名 | 担当部 課 | 補助開 始年度 | 補助金 の構成 | 事業内容 | 補助目的 | 期待される効果 | 廃止1 | 廃止2 | 廃止3 | 廃止4 | 廃止5 | 廃止6 | 廃止7 | 廃止8 | 廃止9 | 廃止10 |
|----------|----------------------|----------|------------|------------|---|-------------------------------|--|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|
| | | | | | | | | 判断可否 | |
| 62 | 伊予市漁港施設改修事業費補助金 | 農林水産課 | 平成18年 | 市単独補助 | 漁港施設改修事業 施設構造物の撤去及び設置 施設構造物購入 その他市長が必要と認めたもの | 本市の水産業の振興を図ることを目的とする。 | 漁港施設及び施設構造物等の改修を行うことにより、作業の効率化及び漁業の経営環境の安定向上。 | 該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 |
| 63 | 伊予市農業及び漁業廃棄物処理事業費補助金 | 農林水産課 | 平成17年 | 市単独補助 | 漁業生産に伴うプラスチック系廃棄物処理事業 | 漁業の振興並びに市民の生活環境保全を図ることを目的とする。 | 漁業生産に伴うプラスチック系廃棄物を回収処理経費を一部補助することにより、漁業の振興及び市民の生活環境保全、生態系を含めた海洋環境の保全を図る。 | 該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 |
| 64 | 浄化槽設置整備事業補助金 | 都市住宅課 | 平成17年 | 国・県・市 | し尿及び生活排水を処理するための浄化槽の適正な設置及び維持管理を行う者に対し補助金を交付する。 | 公共用水域の水質保全及び生活環境の改善を図ること | 汚水処理人口の増加による公共用水域の水質保全及び生活環境の改善 | 該当 | 非該当 |
| 65 | 伊予市景観形成推進事業費助成金 | 都市住宅課 | 平成28年 | 市単独補助 | 景観計画区域内の建築物の建築等 景観重要建造物等の維持・保存 その他良好な景観形成に著しく寄与する事業 | 景観計画区域内の良好な景観を形成する建築物の建築等の支援 | 景観計画区域内の良好な景観を形成する建築物の建築等の推進 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 不可能 | 非該当 | 非該当 | 不可能 | 不可能 | 非該当 |
| 66 | 伊予市景観形成推進組織活動費助成金 | 都市住宅課 | 平成28年 | 市単独補助 | 景観形成のための学集会、計画づくり等の調査・研究活動 景観形成のための研修会、講演会の開催及び広報紙・事例集作成等の啓発活動 その他良好な景観形成のために必要な活動 | 景観計画区域内の良好な景観の形成に資する活動の支援 | 景観計画区域内の良好な景観の形成に資する活動の推進 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 該当 | 不可能 | 不可能 | 非該当 |
| 67 | 木造住宅耐震改修事業補助金 | 都市住宅課 | 平成23年 | 国・県・市 | 伊予市の区域内に存する木造住宅の耐震改修に要する経費 | 昭和56年5月31日以前に着工された住宅の耐震化の促進 | 地震等による災害から、市民の生命、身体及び財産を保護するため、建築物の耐震化 | 非該当 | 不可能 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 不可能 | 非該当 | 不可能 | 不可能 | 非該当 |
| 68 | 木造住宅耐震診断業務補助金 | 都市住宅課 | 平成16年 | 国・市 | ・伊予市内に存する木造住宅の耐震診断に要する経費 ・派遣事業は、伊予市内に存する木造住宅について、診断希望者から申請を受けた市が業務委託契約を締結した建築士会に依頼し、耐震診断技術者を申請者の住宅に派遣し耐震診断を実施する。 | 昭和56年5月31日以前に着工された住宅の耐震化の促進 | 地震等による災害から、市民の生命、身体及び財産を保護するため、住宅の耐震化を促進する。 | 非該当 | 不可能 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 不可能 | 非該当 | 不可能 | 不可能 | 非該当 |

| 補助 番号 | 補助金名 | 整理合理化1 | 整理合理化2 | 整理合理化3 | 整理合理化4 | 整理合理化5 | 縮小1 | 縮小2 | 縮小3 | 縮小4 | 縮小5 | 拡大1 | 拡大2 | 拡大3 | 廃止 | | | 縮小 | | | |
|----------|----------------------|--------|--------|--------|--------|--------|------|------|------|------|--------------|------|------|------|------|------|----|-----|-----|----|-----|
| | | 判断可否 | 整理合理化2 | 判断可否 | 判断可否 | 判断可否 | 判断可否 | 判断可否 | 判断可否 | 判断可否 | 判断可否 | 判断可否 | 判断可否 | 判断可否 | 判断可否 | 判断可否 | 该当 | 非该当 | 不可能 | 该当 | 非该当 |
| 62 | 伊予市漁港施設改修事業費補助金 | 非該当 | 非該当 | 該当 | 該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 2 | 8 | 0 | 0 | 5 | 0 |
| 63 | 伊予市農業及び漁業廃棄物処理事業費補助金 | 非該当 | 非該当 | 該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 2 | 8 | 0 | 0 | 5 | 0 |
| 64 | 浄化槽設置整備事業補助金 | 非該当 | 非該当 | 該当 | 該当 | 非該当 | 非該当 | 該当 | 非該当 | 非該当 | 該当 | 該当 | 該当 | 該当 | 1 | 9 | 0 | 2 | 3 | 0 | |
| 65 | 伊予市景観形成推進事業費助成金 | 不可能 | 非該当 | 不可能 | 該当 | 不可能 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 該当 | 該当 | 不可能 | 該当 | 不可能 | 0 | 7 | 3 | 2 | 3 | 0 | |
| 66 | 伊予市景観形成推進組織活動費助成金 | 不可能 | 非該当 | 不可能 | 該当 | 不可能 | 非該当 | 該当 | 非該当 | 該当 | 該当 予算編成方針 | 不可能 | 該当 | 不可能 | 1 | 7 | 2 | 2 | 2 | 0 | |
| 67 | 木造住宅耐震改修事業補助金 | 非該当 | 非該当 | 該当 | 非該当 | 不可能 | 非該当 | 該当 | 非該当 | 非該当 | 不可能 | 不可能 | 非該当 | 該当 | 0 | 6 | 4 | 1 | 3 | 1 | |
| 68 | 木造住宅耐震診断業務補助金 | 非該当 | 非該当 | 該当 | 非該当 | 不可能 | 非該当 | 該当 | 非該当 | 非該当 | 不可能 | 不可能 | 非該当 | 該当 | 0 | 6 | 4 | 1 | 3 | 1 | |

| 補助 番号 | 補助金名 | 担当部 課 | 補助開 始年度 | 補助金 の構成 | 事業内容 | 補助目的 | 期待される効果 | 廃止1 | 廃止2 | 廃止3 | 廃止4 | 廃止5 | 廃止6 | 廃止7 | 廃止8 | 廃止9 | 廃止10 |
|----------|--------------------------|----------|------------|------------|---|--|--|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|
| | | | | | | | | 判断可否 |
| 69 | 老朽危険空き家除却事業補助金 | 都市住宅課 | 平成29年 | 国・県・市 | 補助対象者が行う老朽危険空き家の除却事業 | 老朽化して倒壊等のおそれのある危険な空き家で、倒壊すれば道路との境界を越え、避難等に支障をきたす老朽危険空き家の除却を促進する。 | 住環境の改善と地域の防災力の確保を図る。 | 非該当 | 不可能 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 不可能 | 非該当 | 不可能 | 不可能 | 非該当 |
| 70 | 下水放流協力金 | 土木管理課 | 平成17年 | 市単独補助 | 梢川ポンプ場、安広ポンプ場、大谷ポンプ場からの放流水に対する協力費 | 梢川、安広、大谷の各ポンプ場から共同漁業権内へ生活雑排水を放流することについて、漁業関係者の同意を得ると共に、漁業振興を図る。 | ポンプ場からの雨水排水の放流に対して、漁業関係者の合意形成と漁業振興を図る。 | 不可能 | 該当 | 該当 | 該当 | 該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 |
| 71 | 伊予市次代を担う若い農林漁業就業促進事業費補助金 | 農業振興課 | 平成19年 | 県・市 | 農業大学等における研修費用を公益財団法人えひめ農林漁業振興機構から借り受けた就農研修資金の償還に要する経費 | 新規就農者への研修費用の償還費補助による定着支援 | 新規就農者の定着 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 不可能 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 |
| 72 | 伊予市農業及び漁業廃棄物処理事業費補助金 | 農業振興課 | 平成17年 | 市単独補助 | 農業協同組合又は漁業協同組合が、農業又は漁業生産に伴うプラスチック系廃棄物を回収処理する経費の一部についての補助 | 農業及び漁業の振興並びに市民の生活環境保全を図る。 | 産業廃棄物の再生処理を行い環境保全を行うと共に、農業・漁業の振興を図る。 | 非該当 | 不可能 | 不可能 | 不可能 |
| 73 | 農業近代化資金利子補給金 | 農業振興課 | 平成17年 | 国・県・市 | JA及び愛媛県と利子補給契約を行った金融機関から利子補給を認められた認定農業者等が貸付を受けた場合の融資利子に対する補給金 | 効率的かつ安定的な農業経営の育成と共に、農業経営の近代化と合理化による農業振興を図ることを目的とする。 | 農業経営の近代化が図られることによる経営合理化による農業の生産振興 | 非該当 | 不可能 | 非該当 | 該当 | 非該当 | 不可能 | 不可能 | 非該当 | 非該当 | 非該当 |
| 74 | 伊予市農業活性化緊急対策事業費補助金 | 農業振興課 | 平成17年 | 市単独補助 | ・特産果樹の苗木導入（1品種について、1戸当たり、柑橘は40本以上、落葉果樹及び常緑果樹は10本以上を導入し、当該年度内に定植する場合に限る。） ・堆肥導入（投入する受益面積は1戸当たり10a以上とする。10a当たり投入量 バラ堆肥2t以上袋詰堆肥50袋以上） ・高齢者栗剪定補助（高齢農家が農業生産法人等の農作業受託組織に委託する栗の剪定作業） | 本市独自の農業振興のため、特産果樹の優良品種導入並びに生産技術の向上を図ることによって産地化を推進するとともに、消費者が求める安全な農産物の生産振興を図るため土づくりを推進する等を目的とする。 | 本市独自の多様な農業振興 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 不可能 | 非該当 | 非該当 | 不可能 | 非該当 |
| 75 | 伊予市環境保全型農業直接支援事業交付金 | 農業振興課 | 平成23年 | 国・県・市 | 農業振興地域内で取り組む減農薬や有機農業等の環境保全型農業 | 地球温暖化防止、生物多様性保全に効果の高い農業活動の普及拡大 | 環境型農業の普及拡大 | 非該当 |

| 補助 番号 | 補助金名 | 整理合理化1 | 整理合理化2 | 整理合理化3 | 整理合理化4 | 整理合理化5 | 縮小1 | 縮小2 | 縮小3 | 縮小4 | 縮小5 | 拡大1 | 拡大2 | 拡大3 | 廃止 | | | 縮小 | | |
|----------|--------------------------------------|--------|--------|--------|--------|--------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|----|-----|-----|----|
| | | 判断可否 | 整理合理化2 | 判断可否 | 判断可否 | 判断可否 | 判断可否 | 判断可否 | 判断可否 | 判断可否 | 判断可否 | 判断可否 | 判断可否 | 判断可否 | 判断可否 | 判断可否 | 該当 | 非該当 | 不可能 | 該当 |
| 69 | 老朽危険空き 家除却事業補 助金 | 非該当 | 非該当 | 該当 | 非該当 | 不可能 | 非該当 | 該当 | 非該当 | 非該当 | 不可能 | 不可能 | 非該当 | 該当 | 0 | 6 | 4 | 1 | 3 | 1 |
| 70 | 下水放流協力 金 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 該当 | 非該当 | 該当 | 該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 4 | 5 | 1 | 3 | 2 | 0 |
| 71 | 伊予市次代を 担う若い農林 漁業就業促進 事業費補助金 | 非該当 | 非該当 | 該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 該当 | 非該当 | 該当 | 該当 | 不可能 | 不可能 | 該当 | 0 | 9 | 1 | 3 | 2 | 0 |
| 72 | 伊予市農業及 び漁業廃棄物 処理事業費補 助金 | 不可能 | 非該当 | 該当 | 不可能 | 不可能 | 非該当 | 非該当 | 不可能 | 非該当 | 不可能 | 不可能 | 不可能 | 不可能 | 0 | 7 | 3 | 0 | 3 | 2 |
| 73 | 農業近代化資 金利子補給金 | 非該当 | 非該当 | 該当 | 不可能 | 非該当 | 非該当 | 不可能 | 非該当 | 非該当 | 不可能 | 不可能 | 不可能 | 不可能 | 1 | 6 | 3 | 0 | 3 | 2 |
| 74 | 伊予市農業活 性化緊急対策 事業費補助金 | 非該当 | 非該当 | 不可能 | 不可能 | 不可能 | 非該当 | 非該当 | 不可能 | 非該当 | 不可能 | 不可能 | 不可能 | 該当 | 0 | 8 | 2 | 0 | 3 | 2 |
| 75 | 伊予市環境保 全型農業直接 支援事業交付 金 | 非該当 | 非該当 | 該当 | 該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 該当 | 不可能 | 不可能 | 該当 | 0 | 10 | 0 | 1 | 4 | 0 |

| 補助 番号 | 補助金名 | 担当部 課 | 補助開 始年度 | 補助金 の構成 | 事業内容 | 補助目的 | 期待される効果 | 廃止1 | 廃止2 | 廃止3 | 廃止4 | 廃止5 | 廃止6 | 廃止7 | 廃止8 | 廃止9 | 廃止10 |
|----------|-----------------------|----------|------------|------------|--|---|--|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|
| | | | | | | | | 判断可否 |
| 76 | 伊予市農業次世代人材投資事業費補助金 | 農業振興課 | 平成24年 | 国・県のみ | 就農後5年未満の青年等就農計画の認定を受けた者の内、補助金交付要綱に掲げる要件を全て満たした新規就農者の就農後、5年間の生計費用 | 新規就農者の確保による地域農業振興 | 新規就農者の確保による地域担い手の育成 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 |
| 77 | 伊予市次世代ファーマーサポート事業費補助金 | 農業振興課 | 平成29年 | 国・県・市 | 就農準備研修支援 就農定着支援 | 新規就農者の確保・育成 | 新たな担い手の支援システムの構築及び新規就農者の確保・定着や優良農地の維持強化による本市の活性化 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 |
| 78 | 伊予市青年農業者協議会補助金 | 農業振興課 | 平成17年 | 市単独補助 | 団体の活動に要する経費(事業費、会議費等) | 伊予市の農業を担う青年農業者が、事業や交流、情報・技術交換などを通して連携を密にし、地域農業問題の改善、経営基盤の強化を図ることを目的とする。 | 自己経営の充実強化を図ると共に、総合的な研修や情報交換の実施並びに組織としての活動の活性化、会員相互の連携による農業振興が図られる。 | 該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 |
| 79 | 伊予市中山町農業者協議会補助金 | 農業振興課 | 平成17年 | 市単独補助 | 団体の活動に要する経費(事業費、会議費等) | 中山町において、農業者協議会が円滑な活動を実施し会員の育成を図ることを目的とする。 | 中山町において、力強い農業を担うための組織的な技術研鑽と情報交換の実施により、農業振興が図られる。 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 該当 | 該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 |
| 80 | 伊予市認定農業者協議会補助金 | 農業振興課 | 平成17年 | 市単独補助 | 総会等協議、情報交換会、先進地等視察、研修会開催等 | 農業経営基盤強化促進法(以下「法」という。)に基づき効率的かつ安定的な年間労働時間及び生涯所得を他産業並みと同等以上となる農業経営の確立を目的とする。 | 農業従事者の生産技術の向上、経営ロスの是正、労働日数の抑制等による一次産業の振興が図られることで、地域担い手が育成されることで市の活性化が得られる。 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 |
| 81 | 伊予農業高等学校農業教育推進協議会補助金 | 農業振興課 | 平成26年 | 市単独補助 | 農業教育充実事業、人材育成事業、地域貢献事業、学校開放事業 | 地域に関わりの深い、伊予市民から必要とされる学校づくりを進めていくための農業教育を振興することを目的とする。 | 農業教育の充実と共に、地域貢献の意識を持つ人材育成が図られ、学校開放行事、地域貢献事業の開催によって保育所やその他公共施設等、地域と密接な関係を持つ教育現場の確立により図られる本市の活性化 | 非該当 |
| 82 | 伊予市農業共済事業費補助金 | 農業振興課 | 平成28年 | 市単独補助 | 愛媛県農業共済組合が農業災害補償法(昭和22年法律第185号)に基づく農作物共済、家畜共済事業等に要する経費 | 農業者の自然災害等による収入減の緩和により農業経営の安定を図る。 | 農業共済組合が効率的に運営されることで、農業者の自然災害等による減収が緩和されることにより得られる農業振興による本市の活性化 | 非該当 |
| 83 | 伊予市生活研究協議会補助金 | 農業振興課 | 平成17年 | 市単独補助 | 総会等協議、先進地等視察、研修会開催、農産物販売事業等 | 農家生活の改善と農業改良の学習及び実践を主体的に行う女性グループが、互いの技術交換や交流によってより良い生活と生産の改善を図ることを目的とする。 | 健康で充実した家庭と活力ある農山漁村社会の創出 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 該当 | 該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 |

| 補助 番号 | 補助金名 | 整理合理化1 | 整理合理化2 | 整理合理化3 | 整理合理化4 | 整理合理化5 | 縮小1 | 縮小2 | 縮小3 | 縮小4 | 縮小5 | 拡大1 | 拡大2 | 拡大3 | 廃止 | | | 縮小 | | | |
|----------|-----------------------|--------|--------|--------|--------|--------|------|------|------|------|---------------|------|------|------|------|------|----|-----|-----|----|-----|
| | | 判断可否 | 整理合理化2 | 判断可否 | 判断可否 | 判断可否 | 判断可否 | 判断可否 | 判断可否 | 判断可否 | 判断可否 | 判断可否 | 判断可否 | 判断可否 | 判断可否 | 判断可否 | 該当 | 非該当 | 不可能 | 該当 | 非該当 |
| 76 | 伊予市農業次世代人材投資事業費補助金 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 該当 | 非該当 | 非該当 | 該当 | 非該当 | 該当 | 該当 | 該当 | 該当 | 該当 | 該当 | 1 | 9 | 0 | 3 | 2 | 0 |
| 77 | 伊予市次世代ファーマーサポート事業費補助金 | 非該当 | 非該当 | 該当 | 該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 不可能 | 該当 | 該当 | 該当 | 1 | 9 | 0 | 0 | 4 | 1 | |
| 78 | 伊予市青年農業者協議会補助金 | 非該当 | 非該当 | 該当 | 該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 該当 | 不可能 | 不可能 | 該当 | 2 | 8 | 0 | 1 | 4 | 0 | |
| 79 | 伊予市中山町農業者協議会補助金 | 非該当 | 非該当 | 該当 | 該当 | 非該当 | 不可能 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 該当 R元から減額済 | 不可能 | 不可能 | 不可能 | 2 | 8 | 0 | 0 | 3 | 1 | |
| 80 | 伊予市認定農業者協議会補助金 | 非該当 | 非該当 | 該当 | 該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 該当 | 不可能 | 不可能 | 該当 | 1 | 9 | 0 | 1 | 4 | 0 | |
| 81 | 伊予農業高等学校農業教育推進協議会補助金 | 非該当 | 非該当 | 該当 | 該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 該当 | 不可能 | 不可能 | 該当 | 0 | 10 | 0 | 1 | 4 | 0 | |
| 82 | 伊予市農業共済事業費補助金 | 非該当 | 非該当 | 該当 | 該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 不可能 | 不可能 | 不可能 | 不可能 | 0 | 10 | 0 | 0 | 4 | 1 | |
| 83 | 伊予市生活研究協議会補助金 | 非該当 | 非該当 | 該当 | 該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 該当 | 不可能 | 不可能 | 不可能 | 2 | 8 | 0 | 1 | 4 | 0 | |

| 補助 番号 | 補助金名 | 担当部 課 | 補助開 始年度 | 補助金 の構成 | 事業内容 | 補助目的 | 期待される効果 | 廃止1 | 廃止2 | 廃止3 | 廃止4 | 廃止5 | 廃止6 | 廃止7 | 廃止8 | 廃止9 | 廃止10 | |
|----------|----------------------------|----------|------------|------------|--|---|---|-----------------------------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|-----|
| | | | | | | | | 判断可否 | 判断可否 | 判断可否 | 判断可否 | 判断可否 | 判断可否 | 判断可否 | 判断可否 | 判断可否 | 判断可否 | |
| 84 | 伊予市農山漁村男女共同参画社会づくり推進協議会補助金 | 農業振興課 | 平成17年 | 市単独補助 | 総会等協議、先進地等視察、研修会開催 | | すべての農山漁村女性が一体となり、社会のあらゆる分野へ男女が平等に共同して参画することができる男女共同参画社会を実現することを目的とする。 | 農山漁村における男女共同参画社会の実現に向けた意識醸造 | 非該当 | 非該当 | 該当 | 該当 | 該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 |
| 85 | 伊予市次世代につなぐ果樹産地づくり推進事業費補助金 | 農業振興課 | 平成28年 | 県・市 | ブランド製品の生産力強化につながる高品質生産に必要な施設等の整備 加工用原料用果実生産コスト削減のための施設等の整備 省力化、低コスト化、気象災害、鳥獣害防止等に必要施設機械等の整備 キウイフルーツの改植による伐採に必要な果樹棚の補修、補強及び再設置 | 愛媛県果樹農業振興計画(平成28年3月策定)の基本理念のもと、労働力や担い手の確保、園地力強化、商品力向上を図り、次世代につなぐ果樹産地の育成を図ることを目的とする。 | 労働力や担い手の確保、園地力強化、商品力向上 | 該当 | 非該当 | 非該当 |
| 86 | 伊予市キウイフルーツ生産力強化事業費補助金 | 農業振興課 | 平成30年 | 国・県のみ | キウイフルーツ改植による伐採で必要となる果樹棚の補修・補強等を行う支援 | かいよう病の影響や老木園の増加により生産量が減少傾向にあるキウイフルーツについて、改植支援等と連携した果樹棚の補修・補強等の支援による産地の維持強化を目的とする。 | キウイフルーツ生産の維持拡大による農業振興 | 該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 |
| 87 | 伊予市鳥獣害防止施設整備事業費補助金 | 農業振興課 | 平成22年 | 県・市 | 農作物の被害防止を図るため実施する、鳥獣類の被害防止施設の整備に要する経費補助 | 農作物の被害防止による農業所得の確保 | 有害鳥獣による農作物への被害の防止を図ることで農業振興を図る。 | 該当 | 非該当 | 非該当 |
| 88 | 伊予市鳥獣被害防止総合対策事業費補助金 | 農業振興課 | 平成22年 | 国・市 | ソフト事業(箱わな購入、狩猟免許初心者講習会受講費、鳥獣害防止研修会、その他) 有害鳥獣の捕獲活動事業(イノシシなど指定有害鳥獣の捕獲) | 当該補助により野生鳥獣による被害防止対策の充実、強化を図るとともに、関係機関の連携の下、総合的な被害防止体系を確立し、農林業の被害軽減等に資することを目的とする。 | 有害鳥獣による農林業の被害軽減(市街地での市民の安全確保) | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 |
| 89 | 伊予市有害鳥獣捕獲隊育成支援事業 | 農業振興課 | 平成27年 | 県・市 | 捕獲隊等の組織化・機能維持及び捕獲技術の向上に要する経費 | 有害鳥獣捕獲隊等の組織化の促進及び捕獲技術の向上の取組を支援することにより、野生鳥獣による農林作物等被害の軽減を図ることを目的とする。 | 捕獲隊組織の維持・促進による有害鳥獣の適切な個体数調整による農林業の被害軽減(市街地での市民の安全確保) | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 |
| 90 | 柑橘放任園害虫対策事業費補助金 | 農業振興課 | 平成20年 | 市単独補助 | 対象となる害虫対処となる追加防除に要する薬剤費の一部及び耕作を放任する柑橘園地の伐採費の一部の補助 | 園地の適正管理による柑橘の生産振興 | 本市及び本県柑橘の風評被害の発生抑制 | 非該当 | 該当 | 非該当 | 該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 |

| 補助 番号 | 補助金名 | 整理合理化1 | 整理合理化2 | 整理合理化3 | 整理合理化4 | 整理合理化5 | 縮小1 | 縮小2 | 縮小3 | 縮小4 | 縮小5 | 拡大1 | 拡大2 | 拡大3 | 廃止 | | | 縮小 | | |
|----------|----------------------------|--------|--------|--------|--------|--------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|----|-----|-----|----|
| | | 判断可否 | 整理合理化2 | 判断可否 | 判断可否 | 判断可否 | 判断可否 | 判断可否 | 判断可否 | 判断可否 | 判断可否 | 判断可否 | 判断可否 | 判断可否 | 判断可否 | 判断可否 | 該当 | 非該当 | 不可能 | 該当 |
| 84 | 伊予市農山漁村男女共同参画社会づくり推進協議会補助金 | 非該当 | 不可能 | 該当 | 該当 | 該当 | 該当 | 非該当 | 該当 | 非該当 | 不可能 | 不可能 | 非該当 | 該当 | 3 | 7 | 0 | 2 | 2 | 1 |
| 85 | 伊予市次世代につなぐ果樹産地づくり推進事業費補助金 | 非該当 | 非該当 | 該当 | 該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 該当 | 不可能 | 該当 | 該当 | 1 | 9 | 0 | 1 | 4 | 0 |
| 86 | 伊予市キウイフルーツ生産力強化事業費補助金 | 非該当 | 非該当 | 該当 | 該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 不可能 | 不可能 | 不可能 | 不可能 | 2 | 8 | 0 | 0 | 4 | 1 |
| 87 | 伊予市鳥獣害防止施設整備事業費補助金 | 非該当 | 非該当 | 該当 | 該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 該当 | 不可能 | 該当 | 該当 | 1 | 9 | 0 | 1 | 4 | 0 |
| 88 | 伊予市鳥獣被害防止総合対策事業費補助金 | 非該当 | 非該当 | 該当 | 該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 該当 | 該当 | 該当 | 該当 | 0 | 10 | 0 | 1 | 4 | 0 |
| 89 | 伊予市有害鳥獣捕獲隊育成支援事業 | 非該当 | 非該当 | 該当 | 該当 | 非該当 | 非該当 | 該当 | 非該当 | 非該当 | 該当 | 不可能 | 該当 | 該当 | 0 | 10 | 0 | 2 | 3 | 0 |
| 90 | 柑橘放任園害虫対策事業費補助金 | 非該当 | 非該当 | 不可能 | 該当 | 不可能 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 不可能 | 不可能 | 不可能 | 不可能 | 2 | 8 | 0 | 0 | 4 | 1 |

| 補助 番号 | 補助金名 | 担当部 課 | 補助開 始年度 | 補助金 の構成 | 事業内容 | 補助目的 | 期待される効果 | 廃止1 | 廃止2 | 廃止3 | 廃止4 | 廃止5 | 廃止6 | 廃止7 | 廃止8 | 廃止9 | 廃止10 | |
|----------|--------------------------------------|-----------|------------|------------|---|---|--|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|-----|
| | | | | | | | | 判断可否 | |
| 91 | 伊予市紅い 雫・さくらひめ 生産拡大支援 事業費補助金 | 農業振 興課 | 平成29 年 | 国・県の み | 県推奨品種である苺「赤 い雫」及びデルフィニウ ム「さくらひめ」について、 新規栽培時等の種苗や 品質向上技術の導入及 び優良種苗供給体制の 整備を支援 | 県推奨品種である苺「赤 い雫」及びデルフィニウ ム「さくらひめ」の生産拡 大 | 県推奨品種である苺「赤 い雫」及びデルフィニウ ム「さくらひめ」の生産拡 大とブランド認知度の向 上による高価格販売から なる農業振興 | 該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 |
| 92 | 伊予市経営体 育成支援事業 費補助金 | 農業振 興課 | 平成30 年 | 国・県・ 市 | ① 被災まで使用してい た農業用施設の再建・修 繕(農業用ハウス、モル ル、加工施設等) ② 被災まで使用してい た農業用機械の再取得・ 修繕(コンバイン、野菜収 穫機、ブームスプレーヤ等) ③ 農業用ハウス等に流 入した土砂撤去(他事業 の対象と成らないもの) ④ 被災した農産物の生 産に係る施設等の撤去 | 平成30年7月豪雨被害を 受けた農業者が、農業 経営を維持していくた めに必要な農産物の生 産・加工施設の復旧等の 経費を支援することで、 被災農家の営農継続を 図る。 | 被災農業者の速やかな 営農再開への支援によ る営農継続 | 該当 | 非該当 | 非該当 |
| 93 | 伊予豪雨被害 営農継続緊急 支援事業費補 助金 | 農業振 興課 | 平成30 年 | 県・市 | 1 被害を受けた農作物 の樹(草)勢回復、病害 等防除、植え直し(種苗・ 農薬・肥料・資材代等) 2 当年産米の収穫調製 等の委託(コンバイン、 乾燥調製施設等が被災 した場合の作業委託料) 3 防除・かん水作業の 委託又は応急的な代替 機械等の購入 4 被災ほ場等の応急的 な復旧のための機械等 のレンタル | 平成30年7月豪雨被害を 受けた農業者が、被災 園地の復旧等のための 応急的処に要する経費 を支援することで、被 災農家の営農継続を 図る。 | 被災農地への速やかな 応急処に要する経費 への支援による営農継 続 | 該当 | 非該当 | 非該当 |
| 94 | 伊予市鳥獣害 防止施設復旧 事業費補助金 | 農業振 興課 | 平成30 年 | 県・市 | 平成30年7月豪雨によ り被災した、野生鳥獣に よる農作物被害を防止 するための施設の再整 備 | 平成30年梅雨期におけ る豪雨及び暴風雨によ り破損、損失した鳥獣害 防止施設農業被害の再 整備により野生鳥獣に よる農作物被害の防止 機能を維持し、被災農 家の営農継続を目的と する。 | 平成30年度梅雨期にお ける豪雨等により被災 した施設復旧による野 生鳥獣による農作物被 害の防止機能の復旧に よる農業振興 | 該当 | 非該当 | 非該当 |
| 95 | 伊予市経営所 得安定対策推 進事業費補助 金 | 農業振 興課 | 平成23 年 | 国・県の み | 国制度に基づき地域水 田農業の再生を図るた めに行う米・麦・飼料作 物等、土地利用型作物 及びその他の作物の計 画的生産の推進 | 国策の推進のために必 要な事務的経費の支出 による円滑な事業推進 を目的とする。 | 地域水田農業の再生及 び振興 | 該当 | 非該当 | 非該当 | 該当 | 非該当 | 該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 |

| 補助 番号 | 補助金名 | 整理合理化1 | 整理合理化2 | 整理合理化3 | 整理合理化4 | 整理合理化5 | 縮小1 | 縮小2 | 縮小3 | 縮小4 | 縮小5 | 拡大1 | 拡大2 | 拡大3 | 廃止 | | | 縮小 | | | |
|----------|--------------------------------------|--------|--------|--------|--------|--------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|----|-----|-----|----|-----|
| | | 判断可否 | 整理合理化2 | 判断可否 | 判断可否 | 判断可否 | 判断可否 | 判断可否 | 判断可否 | 判断可否 | 判断可否 | 判断可否 | 判断可否 | 判断可否 | 判断可否 | 判断可否 | 該当 | 非該当 | 不可能 | 該当 | 非該当 |
| 91 | 伊予市紅い 雲・さくらひめ 生産拡大支援 事業費補助金 | 非該当 | 非該当 | 不可能 | 該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 不可能 | 不可能 | 不可能 | 不可能 | 2 | 8 | 0 | 0 | 4 | 1 |
| 92 | 伊予市経営体 育成支援事業 費補助金 | 非該当 | 非該当 | 該当 | 該当 | 非該当 | 非該当 | 該当 | 非該当 | 該当 | 非該当 | 該当 | 不可能 | 不可能 | 1 | 9 | 0 | 2 | 3 | 0 | |
| 93 | 伊予豪雨被害 営農継続緊急 支援事業費補 助金 | 非該当 | 非該当 | 該当 | 該当 | 該当 | 非該当 | 該当 | 非該当 | 該当 | 非該当 | 該当 | 不可能 | 不可能 | 1 | 9 | 0 | 2 | 3 | 0 | |
| 94 | 伊予市鳥獣害 防止施設復旧 事業費補助金 | 非該当 | 非該当 | 該当 | 該当 | 非該当 | 非該当 | 該当 | 非該当 | 該当 | 非該当 | 該当 | 不可能 | 不可能 | 1 | 9 | 0 | 2 | 3 | 0 | |
| 95 | 伊予市経営所 得安定対策推 進事業費補助 金 | 非該当 | 非該当 | 該当 | 該当 | 非該当 | 非該当 | 該当 | 非該当 | 該当 | 該当 | 該当 | 非該当 | 該当 | 3 | 7 | 0 | 3 | 2 | 0 | |

| 補助 番号 | 補助金名 | 担当部 課 | 補助開 始年度 | 補助金 の構成 | 事業内容 | 補助目的 | 期待される効果 | 廃止1 | 廃止2 | 廃止3 | 廃止4 | 廃止5 | 廃止6 | 廃止7 | 廃止8 | 廃止9 | 廃止10 | |
|----------|-----------------------|----------|------------|------------|--|---|----------------------------------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|-----|
| | | | | | | | | 判断可否 | |
| 96 | 伊予市機構集積協力金 | 農業振興課 | 平成25年 | 国・県のみ | 農地中間管理機構へ自作地を貸し付けた農業者（・農業部門の減少により経営転換する農業者・リタイヤする農業者・農地の相続人（自ら農業を行わない者）が、一度に全農地又は一つの経営部門の全農地を機構に貸付け、かつ機構から担い手に貸し付けられた場合に支払われる集積協力金 | 農地中間管理機構を通じて地域の農業の担い手へ農地を貸し付けた農業者等に対して機構集積協力金を交付することで、農地の集積・集約化を図ることを目的とする。 | 担い手の農地集積、集約化による農業振興 | 非該当 | 非該当 |
| 97 | 伊予市米政策改革支援事業費補助金 | 農業振興課 | 平成30年 | 国・県のみ | 水田フル活用的高度化支援のためのはだか麦生産拡大に係る種子購入費への補助 | H30からの新たな米政策を受け、愛媛県が各市町が行う水田農業振興の戦略的な展開、実践のため実施する水田農業の活力創造を支援し、以って農家経営の安定化を図ることを目的とする。 | 円滑な県産裸麦の品種転換（マンネンボシ→ハルヒメボシ） | 該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 該当 |
| 98 | 伊予市中山間地域等直接支払交付金 | 農業振興課 | 平成17年 | 国・県・市 | 中山間地期において、農用地を維持・管理してゆくための取決め（協定）を締結した集落等が農業生産活動等を行う場合に面積に応じて一定額を交付する。 | 中山間地域の農業・農村における農業生産行為等の継続と、水源かん養機能、洪水防止機能等の役割が果たされ、下流部を含む多くの住民の生命・財産と豊かな暮らしを守ることを目的とする。 | 5年間、1ha以上の面積の農業生産地域の保全・維持が期待できる。 | 該当 | 非該当 | 非該当 |
| 99 | 伊予市グリーン・ツーリズム推進協議会補助金 | 農業振興課 | 平成26年 | 市単独補助 | 団体の活動に要する経費（事業費、会議費等） | グリーン・ツーリズムを推進するため、実践者と各支援者等が研鑽を深め、相互連携を図り、農林漁業の体験や地域の情報発信等、農山漁村地域の活性化に寄与することを目的とする。 | 都市農村の交流による本市の農山漁村地域の活性化 | 非該当 | 非該当 |
| 100 | 伊予市有害鳥獣駆除事業費補助金 | 農業振興課 | 平成17年 | 県・市 | 有害鳥獣による農林作物被害を受けている地域において生息密度を調整するため、鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律（平成14年法律第88号。以下「法」という。）第9条の規定による有害鳥獣捕獲等の許可を受けた者が、銃器又はわなにより行う駆除 | 有害鳥獣による被害の拡大に対処するため、鳥獣保護との調和を図りながら有害鳥獣の駆除に対する助成措置を講じ、有害鳥獣類による農林作物被害の防止対策を推進することを目的とする。 | 農作物への被害軽減 | 非該当 | 非該当 |

| 補助 番号 | 補助金名 | 整理合理化1 | 整理合理化2 | 整理合理化3 | 整理合理化4 | 整理合理化5 | 縮小1 | 縮小2 | 縮小3 | 縮小4 | 縮小5 | 拡大1 | 拡大2 | 拡大3 | 廃止 | | | 縮小 | | |
|----------|-----------------------|--------|--------|--------|--------|--------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|----|-----|-----|----|
| | | 判断可否 | 整理合理化2 | 判断可否 | 判断可否 | 判断可否 | 判断可否 | 判断可否 | 判断可否 | 判断可否 | 判断可否 | 判断可否 | 判断可否 | 判断可否 | 判断可否 | 判断可否 | 該当 | 非該当 | 不可能 | 該当 |
| 96 | 伊予市機構集積協力金 | 非該当 | 非該当 | 該当 | 該当 | 非該当 | 非該当 | 該当 | 非該当 | 該当 | 非該当 | 不可能 | 不可能 | 不可能 | 0 | 10 | 0 | 2 | 3 | 0 |
| 97 | 伊予市米政策改革支援事業費補助金 | 非該当 | 非該当 | 該当 | 該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 該当 | 不可能 | 不可能 | 不可能 | 不可能 | 3 | 7 | 0 | 1 | 3 | 1 |
| 98 | 伊予市中山間地域等直接支払交付金 | 非該当 | 非該当 | 該当 | 該当 | 非該当 | 非該当 | 該当 | 非該当 | 該当 | 該当 | 該当 | 該当 | 該当 | 1 | 9 | 0 | 3 | 2 | 0 |
| 99 | 伊予市グリーン・ツーリズム推進協議会補助金 | 非該当 | 非該当 | 該当 | 該当 | 非該当 | 非該当 | 該当 | 非該当 | 該当 | 該当 | 該当 | 該当 | 該当 | 0 | 10 | 0 | 3 | 2 | 0 |
| 100 | 伊予市有害鳥獣駆除事業費補助金 | 非該当 | 非該当 | 該当 | 該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 該当 | 該当 | 該当 | 該当 | 該当 | 0 | 10 | 0 | 2 | 3 | 0 |

| 補助 番号 | 補助金名 | 担当部 課 | 補助開 始年度 | 補助金 の構成 | 事業内容 | 補助目的 | 期待される効果 | 廃止1 | 廃止2 | 廃止3 | 廃止4 | 廃止5 | 廃止6 | 廃止7 | 廃止8 | 廃止9 | 廃止10 | | |
|----------|----------------------------|----------|------------|------------|--|--|--|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|-----|-----|
| | | | | | | | | 判断可否 | | |
| 101 | 伊予市中山栗の特産品開発事業費補助金 | 経済雇用戦略課 | 平成30年 | 県・市 | ・中山栗を原材料とした新しい加工品の開発及び商品化に関すること。 ・中山栗を原材料とした既存商品のブラッシュアップに関すること。 ・中山栗を原材料とした加工品の販路開拓又は知名度及び評価向上に資すること。 ・その他特に市長が認めたものに要する経費 | 中山町の特産品である中山栗を原料とした加工品の開発及び販路拡大並びに伊予市外における地域の知名度向上促進 | 中山町の特産品である中山栗を原料とした加工品の開発及び販路拡大並びに伊予市外における地域の知名度向上 | 非該当 | 不可能 | 非該当 | 該当 | 非該当 | 不可能 | 非該当 | 不可能 | 非該当 | 不可能 | 非該当 | 不可能 |
| 102 | 「ますます、いよし。ブランド」認定品支援事業費補助金 | 経済雇用戦略課 | 平成30年 | 市単独補助 | 認定事業者が認定品の販路拡大等のために要する経費 | 認定品の販路拡大のほかに宣伝費等を支援することで、認定事業の認知度向上を図るため | 認定事業の認知度向上、消費拡大による地域産業の活性化 | 非該当 | 非該当 | 非該当 |
| 103 | 伊予市中小企業振興資金利子補給金 | 経済雇用戦略課 | 平成年 | 市単独補助 | 中小企業を営んでいる個人及び法人に融資した資金に対する保証料 | 伊予市内の中小企業の振興を図るため | 伊予市内の中小企業の振興 | 不可能 | 不可能 | 不可能 | 不可能 | 非該当 | 不可能 | 不可能 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 |
| 104 | 伊予市中小企業振興資金信用保証料補給金 | 経済雇用戦略課 | 平成年 | 市単独補助 | 伊予市中小企業振興資金融資制度の信用保証料を引き下げることによる愛媛県信用保証協会の減収額 | 愛媛県信用保証協会の減収額の補填 | 愛媛県信用保証協会の減収額の補填 | 該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 該当 | 不可能 | 不可能 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 |
| 105 | 中小企業制度資金利子補給金 | 経済雇用戦略課 | 平成17年 | 市単独補助 | 商工会議所又は商工会が制度資金を借り受けた者に対し支払った利子補給金 | 中小企業経営の安定と近代化を図るとともに本市商工業の振興に寄与するため | 中小企業経営の安定と近代化及び本市商工業の振興 | 不可能 | 不可能 | 不可能 | 不可能 | 非該当 | 不可能 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 |
| 106 | 伊予市商工振興事業費補助金 | 経済雇用戦略課 | 平成年 | 市単独補助 | 伊予市商工振興事業に要する経費 | 伊予商工会議所又は伊予市商業協同組合の組織及び運営基盤を強化充実し、積極的な事業活動を行うことにより商業の総合的な改善発達を図り、あわせて社会福祉の増進に資すること | 商業の総合的な改善発達及び社会福祉の増進 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 該当 | 該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 |
| 107 | 伊予市双海中山商工会等活動経費補助金 | 経済雇用戦略課 | 平成20年 | 市単独補助 | 双海中山商工会等が行うすべての活動経費 | 双海中山商工会等の円滑な活動の実施及び育成に資するため | 双海中山商工会等の円滑な活動の実施及び育成 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 該当 | 該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 |
| 108 | 伊予市双海中山商工会商品券発行事業費補助金 | 経済雇用戦略課 | 平成20年 | 市単独補助 | 双海中山商工会が実施する商品券発行事業に要する経費 | 伊予市の商業振興に資するため | 双海・中山町の商業振興 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 不可能 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 |

| 補助 番号 | 補助金名 | 整理合理化1 | 整理合理化2 | 整理合理化3 | 整理合理化4 | 整理合理化5 | 縮小1 | 縮小2 | 縮小3 | 縮小4 | 縮小5 | 拡大1 | 拡大2 | 拡大3 | 廃止 | | | 縮小 | | |
|----------|----------------------------|--------|--------|--------|--------|--------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|----|-----|-----|----|
| | | 判断可否 | 整理合理化2 | 判断可否 | 判断可否 | 判断可否 | 判断可否 | 判断可否 | 判断可否 | 判断可否 | 判断可否 | 判断可否 | 判断可否 | 判断可否 | 判断可否 | 判断可否 | 該当 | 非該当 | 不可能 | 該当 |
| 101 | 伊予市中山栗の特産品開発事業費補助金 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 該当 | 該当 | 非該当 | 該当 | 該当 | 該当 | 非該当 | 非該当 | 該当 | 非該当 | 1 | 5 | 4 | 3 | 2 | 0 |
| 102 | 「ますます、いよし。ブランド」認定品支援事業費補助金 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 該当 | 0 | 10 | 0 | 0 | 5 | 0 |
| 103 | 伊予市中小企業振興資金利子補給金 | 非該当 | 不可能 | 該当 | 該当 | 該当 | 非該当 | 該当 | 不可能 | 該当 | 該当 | 不可能 | 非該当 | 該当 | 0 | 4 | 6 | 3 | 1 | 1 |
| 104 | 伊予市中小企業振興資金信用保証料補給金 | 非該当 | 不可能 | 該当 | 該当 | 該当 | 非該当 | 該当 | 不可能 | 該当 | 該当 | 不可能 | 非該当 | 非該当 | 2 | 6 | 2 | 3 | 1 | 1 |
| 105 | 中小企業制度資金利子補給金 | 非該当 | 不可能 | 該当 | 該当 | 該当 | 非該当 | 該当 | 記載無し | 該当 | 該当 | 不可能 | 該当 | 該当 | 0 | 5 | 5 | 3 | 1 | 0 |
| 106 | 伊予市商工振興事業費補助金 | 非該当 | 非該当 | 該当 | 該当 | 該当 | 非該当 | 非該当 | 該当 | 非該当 | 該当 | 不可能 | 非該当 | 該当 | 2 | 8 | 0 | 2 | 3 | 0 |
| 107 | 伊予市双海中山商工会等活動経費補助金 | 該当 | 非該当 | 不可能 | 該当 | 該当 | 該当 | 非該当 | 該当 | 非該当 | 該当 | 不可能 | 非該当 | 非該当 | 2 | 8 | 0 | 3 | 2 | 0 |
| 108 | 伊予市双海中山商工会商品券発行事業費補助金 | 該当 | 非該当 | 該当 | 該当 | 該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 該当 | 不可能 | 非該当 | 非該当 | 0 | 9 | 1 | 1 | 4 | 0 |

| 補助 番号 | 補助金名 | 担当部 課 | 補助開 始年度 | 補助金 の構成 | 事業内容 | 補助目的 | 期待される効果 | 廃止1 | 廃止2 | 廃止3 | 廃止4 | 廃止5 | 廃止6 | 廃止7 | 廃止8 | 廃止9 | 廃止10 | |
|----------|--|-----------------|------------|------------|--|---|---|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|-----|
| | | | | | | | | 判断可否 | |
| 109 | 伊予市商工会 等地域活性化 支援事業費補助 金 | 経済雇 用戦略 課 | 平成25 年 | 市単独 補助 | 中小企業振興又は地域 経済活性化を目的とする 事業であって、戦略的かつ 継続的に実施される 事業のうち、次の各号の いずれかに該当する事 業に要する経費。 (1)新分野への進出(2) 新たな連携の推進(3) 各種競争的資金獲得を 目指した取組等 (4)モデル的・試験的イ ベントの実施(5)その他 特に市長が認めたもの | 地域の企画力及び組織 力の向上並びに地域課 題の解決を図ること | 地域の企画力及び組織 力の向上並びに地域課 題の解決 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 |
| 110 | 伊予市双海 中山商工会創業 支援事業費補助 金 | 経済雇 用戦略 課 | 平成29 年 | 市単独 補助 | 産業競争力強化法の認 定を受けた創業支援事 業計画に基づき、市と連 携して取り組む事業に要 する経費 | 伊予市内の創業の促進 を図るため | 伊予市内の創業の促進 | 非該当 | 非該当 |
| 111 | 伊予市観光協 会(イベント) 事業費補助金 | 経済雇 用戦略 課 | 平成20 年 | 市単独 補助 | 伊予市観光協会が実施 する観光振興のための 事業及び観光協会の運 営に要する経費 | 本市の観光振興を図る ため | 観光振興、各種イベント 事業の充実や発展によ る地域活性化 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 |
| 112 | 伊予市花まつ り事業費補助 金 | 経済雇 用戦略 課 | 平成20 年 | 市単独 補助 | 花と緑の豊かなまちづ りを進めるとともに、地域 特産物の生産振興と消費 拡大を図るために開 催される「伊予市花まつ り」に要する経費 | 市内農林水産団体、商 工団体及び婦人団体が 協力して花と緑を介した 楽しいふれあいの場で 地域特産物の紹介と、即 売等を通じて消費者との 連帯を深めながら、心豊 かなコミュニティーづく りを行うため | 花と緑の豊かなまちづ りを進めるとともに、地域 特産物の生産振興と消費 拡大による伊予市の 活性化 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 |
| 113 | 伊予市交流促 進観光振興事 業費補助金 (トライアス ロン大会) | 経済雇 用戦略 課 | 平成24 年 | 市単独 補助 | トライアスロン大会inふ たみ実行委員会が実施 する伊予市交流促進観 光振興事業に要する経 費 | 観光振興と交流人口の 拡大を基盤とするサービ ス産業の振興、地域や 文化を越えた交流の促 進並びに参加者及び市 民の心と体の健康づくり 推進を図るため | 本市サービス産業の振 興、地域や文化を越えた 交流の促進による地域 活性化 | 非該当 | 非該当 |
| 114 | 伊予市観光協 会事業費補助 金(運営補助 分) | 経済雇 用戦略 課 | 平成20 年 | 市単独 補助 | 伊予市観光協会が実施 する観光振興のための 事業及び観光協会の運 営に要する経費 | 本市の観光振興を図る ため | 観光振興、各種イベント 事業の充実や発展によ る地域活性化 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 |
| 115 | 伊予市ほたる 保護活動費補 助金 | 経済雇 用戦略 課 | 平成18 年 | 市単独 補助 | 伊予市においてほたる の保護活動を行う団体 の、河川環境の保護及 び向上に資する自主的 な活動に要する経費 | 市内に生息するほたる の保護及び養殖を行い、 自然環境の保護及び河 川環境の保全に努める とともに、地域のほたる をアピールし、観光推進 を図るため | 地域に生息するほたる の減少の防止、河川の 美化活動や地域イベント への積極参加による観 光推進及び地域活性化 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 |

| 補助 番号 | 補助金名 | 整理合理化1 | 整理合理化2 | 整理合理化3 | 整理合理化4 | 整理合理化5 | 縮小1 | 縮小2 | 縮小3 | 縮小4 | 縮小5 | 拡大1 | 拡大2 | 拡大3 | 廃止 | | | 縮小 | | |
|----------|--|--------|--------|--------|--------|--------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|----|-----|-----|----|
| | | 判断可否 | 整理合理化2 | 判断可否 | 判断可否 | 判断可否 | 判断可否 | 判断可否 | 判断可否 | 判断可否 | 判断可否 | 判断可否 | 判断可否 | 判断可否 | 判断可否 | 判断可否 | 該当 | 非該当 | 不可能 | 該当 |
| 109 | 伊予市商工会 等地域活性化 支援事業費補 助金 | 非該当 | 非該当 | 該当 | 該当 | 該当 | 非該当 | 該当 | 非該当 | 該当 | 該当 | 不可能 | 非該当 | 該当 | 1 | 9 | 0 | 3 | 2 | 0 |
| 110 | 伊予市双海中 山商工会創業 支援事業費補 助金 | 該当 | 非該当 | 該当 | 該当 | 該当 | 非該当 | 非該当 | 該当 | 該当 | 該当 | 不可能 | 非該当 | 該当 | 0 | 10 | 0 | 3 | 2 | 0 |
| 111 | 伊予市観光協 会(イベント) 事業費補助金 | 該当 | 非該当 | 非該当 | 該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 1 | 9 | 0 | 1 | 4 | 0 |
| 112 | 伊予市花まつ り事業費補助 金 | 非該当 | 非該当 | 該当 | 該当 | 非該当 | 非該当 | 該当 | 非該当 | 該当 | 該当 | 該当 | 非該当 | 非該当 | 1 | 9 | 0 | 3 | 2 | 0 |
| 113 | 伊予市交流促 進観光振興事 業費補助金 (トライアスロ ン大会) | 該当 | 非該当 | 非該当 | 該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 0 | 10 | 0 | 0 | 5 | 0 |
| 114 | 伊予市観光協 会事業費補助 金(運営補助 分) | 該当 | 非該当 | 該当 | 該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 1 | 9 | 0 | 1 | 4 | 0 |
| 115 | 伊予市ほたる 保護活動費補 助金 | 非該当 | 非該当 | 該当 | 該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 該当 | 該当 | 該当 | 非該当 | 非該当 | 1 | 9 | 0 | 2 | 3 | 0 |

| 補助 番号 | 補助金名 | 担当部 課 | 補助開 始年度 | 補助金 の構成 | 事業内容 | 補助目的 | 期待される効果 | 廃止1 | 廃止2 | 廃止3 | 廃止4 | 廃止5 | 廃止6 | 廃止7 | 廃止8 | 廃止9 | 廃止10 |
|----------|---------------------------|----------|------------|------------|---|---|--|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|
| | | | | | | | | 判断可否 |
| 116 | 伊予市観光ボランティアガイド活動事業費補助金 | 経済雇用戦略課 | 平成28年 | 市単独補助 | 伊予市の観光の振興を図るため、観光ボランティア団体が実施する観光ボランティアガイドの活動経費 | 伊予市の観光ガイドを行うと共に、会員相互の親睦と組織の充実に努め、伊予市への誘客を図り魅力あるまちづくりに寄与するため | 伊予市への観光客や関係人口の増加 | 非該当 | 非該当 | 記載無し | 非該当 |
| 117 | 伊予市お年寄りに優しいまちづくりモデル事業費補助金 | 経済雇用戦略課 | 平成18年 | 市単独補助 | ・お年寄りの社会参画の促進や交流の場を促進するための事業 ・商店街情報又は地域情報の収集、発信及び調査研究等に関する事業 ・会員相互の研鑽のための研修に関する事業 ・その他市長が必要と認める事業に要する経費 | 伊予鉄郡中駅から郡中港駅の商店街区等をお年寄りに優しいまちづくり先進地区とすることを目指し、まちづくりや店づくりの具体的な検討を行うと共に商店街情報・地域情報の収集・発信並びに各種研修事業を行い中心市街地の活性化を図るため | 中心市街地の空き店舗等を活用した交流の場の創出、休憩所の設置等お年寄りに優しいまちづくりの推進 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 |
| 118 | 伊予市新規創業等経営安定化支援事業費補助金 | 経済雇用戦略課 | 平成17年 | 市単独補助 | 伊予商工会議所が行う、新規創業等経営安定化支援事業に要する経費 | 町家の中心市街地の核としての魅力向上と、地元中小企業の経営安定に寄与すること | 町家の中心市街地の核としての魅力向上と、地元中小企業の経営安定に寄与すること | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 |
| 119 | 犬・猫不妊去勢手術費補助金 | 環境保全課 | 平成25年 | 市単独補助 | 愛媛県内で開業している動物病院において、犬又は猫の不妊又は去勢手術を行った場合に、その費用の一部を補助する。 | 犬又は猫の不妊又は去勢手術費用の一部を補助することにより、犬及び猫の不必要な繁殖防止と周囲への迷惑を未然に防止する。 | 犬・猫の所有者が不妊去勢手術を積極的に施す手助けとなっており、不必要な繁殖防止につながっている。 | 非該当 | 不可能 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 |
| 120 | 住宅用新エネルギー機器設置事業費補助金 | 環境保全課 | 平成28年 | 県・市 | 自ら居住する市内の一戸建て住宅に家庭用リチウムイオン蓄電池システム、家庭用燃料電池システムのいずれかを設置した場合、又は建売住宅供給者等から家庭用リチウムイオン蓄電池システム、家庭用燃料電池システムのいずれかを設置した住宅を購入した場合で、システムの購入費及びシステム設置に係る工事費に対する補助。 | 住宅用の新エネルギー機器を設置する者に対し補助金を交付し、エネルギー温室効果ガスの排出削減等の地球温暖化の防止を推進するとともに、環境意識の高揚を図る。 | エネルギー温室効果ガスの排出を抑制するとともに、市民の環境意識の高揚を図るためにも、導入支援策として有効と思われる。 | 非該当 | 不可能 | 非該当 | 非該当 |
| 121 | 伊予市生ごみ処理機等購入費補助金 | 環境保全課 | 平成17年 | 市単独補助 | 市内居住者(市税完納者)で、伊予市の区域内に設置する生ごみ処理機又は生ごみ処理容器を購入する場合の費用の一部に対して補助金を交付する。 生ごみ処理機:1世帯につき5年間で1基について交付。生ごみ処理容器:1世帯につき3年間で2基について交付。 | 一般家庭から排出される生ごみの減量化を推進する。 | 一般家庭から排出される生ごみの減量化 | 非該当 | 不可能 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 該当 | 不可能 | 非該当 | 非該当 |

| 補助 番号 | 補助金名 | 整理合理化1 | 整理合理化2 | 整理合理化3 | 整理合理化4 | 整理合理化5 | 縮小1 | 縮小2 | 縮小3 | 縮小4 | 縮小5 | 拡大1 | 拡大2 | 拡大3 | 廃止 | | | 縮小 | | |
|----------|---------------------------|--------|--------|--------|--------|--------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|----|-----|-----|----|
| | | 判断可否 | 整理合理化2 | 判断可否 | 判断可否 | 判断可否 | 判断可否 | 判断可否 | 判断可否 | 判断可否 | 判断可否 | 判断可否 | 判断可否 | 判断可否 | 判断可否 | 判断可否 | 該当 | 非該当 | 不可能 | 該当 |
| 116 | 伊予市観光ボランティアガイド活動事業費補助金 | 非該当 | 非該当 | 該当 | 該当 | 非該当 | 非該当 | 該当 | 非該当 | 該当 | 該当 | 該当 | 非該当 | 非該当 | 0 | 9 | 0 | 3 | 2 | 0 |
| 117 | 伊予市お年寄りに優しいまちづくりモデル事業費補助金 | 非該当 | 非該当 | 該当 | 該当 | 非該当 | 非該当 | 該当 | 非該当 | 該当 | 該当 | 該当 | 該当 | 非該当 | 1 | 9 | 0 | 3 | 2 | 0 |
| 118 | 伊予市新規創業等経営安定化支援事業費補助金 | 非該当 | 非該当 | 不可能 | 該当 | 該当 | 非該当 | 該当 | 該当 | 該当 | 該当 | 不可能 | 非該当 | 非該当 | 1 | 9 | 0 | 4 | 1 | 0 |
| 119 | 犬・猫不妊去勢手術費補助金 | 非該当 | 非該当 | 該当 | 非該当 | 該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 不可能 | 非該当 | 非該当 | 該当 | 1 | 8 | 1 | 0 | 4 | 1 |
| 120 | 住宅用新エネルギー機器設置事業費補助金 | 非該当 | 非該当 | 該当 | 該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 不可能 | 非該当 | 非該当 | 該当 | 0 | 9 | 1 | 0 | 4 | 1 |
| 121 | 伊予市生ごみ処理機等購入費補助金 | 非該当 | 非該当 | 該当 | 非該当 | 該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 不可能 | 非該当 | 非該当 | 該当 | 1 | 7 | 2 | 0 | 4 | 1 |

| 補助 番号 | 補助金名 | 担当部 課 | 補助開 始年度 | 補助金 の構成 | 事業内容 | 補助目的 | 期待される効果 | 廃止1 | 廃止2 | 廃止3 | 廃止4 | 廃止5 | 廃止6 | 廃止7 | 廃止8 | 廃止9 | 廃止10 | |
|----------|----------------------------|-----------|------------|------------|--|---|--|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|-----|
| | | | | | | | | 判断可否 | |
| 122 | 伊予市浄化槽 雨水貯留施設 改造費補助金 | 環境保 全課 | 平成22 年 | 市単独 補助 | 市内において、下水道等 を使用することにより不 用となった浄化槽を、補 助対象者自ら利用する ために雨水貯留施設に 改造するための経費 | 節水型まちづくりの一環 として、不用となった浄化 槽を雨水貯留施設に改 造する経費の一部を補 助することにより、雨水 の有効利用を促進し、節 水意識の高揚を図る。 | 節水意識の高揚 | 非該当 | 不可能 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 不可能 | 非該当 | 非該当 | |
| 123 | 伊予市雨水貯 留施設購入費 補助金 | 環境保 全課 | 平成22 年 | 市単独 補助 | 市内において自らが居 住する住宅の敷地内に、 自ら利用するための雨 水貯留施設を設置する 場合の購入費の一部を 補助する。雨水貯留施設 とは、建物の屋根、ペラ ンダ等に降った雨水を散 水等の雑用水源として利 用するために貯留する施 設で、次のいずれにも該 当するもの。 ○貯留容量が100リット ル以上の市販されている もの ○水漏れしないも の○貯留した雨水を汚 染することなく、日光を遮 断できる材質又は構造 であるもの○貯留した雨 水の蒸発及びほこり等 の混入防止、内部の清 掃が可能な構造であるも の | 節水型まちづくりの一環 として、雨水貯留施設を 購入する経費に対して補 助金を交付し、雨水の有 効利用を促進し、節水意 識の高揚を図る。 | 節水意識の高揚 | 非該当 | 不可能 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 該当 | 不可能 | 非該当 | 非該当 | |
| 124 | 伊予市飲用井 戸整備事業費 補助金 | 水道課 | 平成18 年 | 市単独 補助 | 5世帯以上の者が使用 する飲用井戸施設の設 置、改修及び修繕のた めの事業を実施するた めに必要な経費 | 伊予市水道事業、簡易 水道事業、及び飲料水 供給施設の設置に関す る条例に定める給水区 域外における飲料水の 安定的な確保 | 伊予市水道事業、簡易 水道事業、及び飲料水 供給施設の設置に関す る条例に定める給水区 域外の市民が使用する 飲用井戸施設の設置、 改修及び修繕を実施す ることで、安定的に飲料 水が確保できることを期 待する。 | 非該当 | 不可能 | 不可能 | 非該当 | 不可能 | 不可能 | 不可能 | 不可能 | 不可能 | 不可能 | 非該当 |
| 125 | 伊予市水道事 業会計補助金 | 水道課 | 平成29 年 | 市単独 補助 | 伊予市水道事業会計補 助金交付要綱に基づき、 簡易水道事業が統合さ れた上水道事業におい て、統合前の簡易水道 事業に係る建設改良の ために発行された企業 債の利子償還金の額を 補助金として交付する。 | 水道事業の経営安定や 経営基盤強化を図るた め | 旧上灘地区簡易水道統 合整備事業で発行した 企業債利子償還の財源 確保及び水道事業の経 営安定や経営基盤強化 | 不可能 | 不可能 | 不可能 | 非該当 | 不可能 | 不可能 | 不可能 | 不可能 | 不可能 | 不可能 | 不可能 |

| 補助 番号 | 補助金名 | 整理合理化1 | 整理合理化2 | 整理合理化3 | 整理合理化4 | 整理合理化5 | 縮小1 | 縮小2 | 縮小3 | 縮小4 | 縮小5 | 拡大1 | 拡大2 | 拡大3 | 廃止 | | | 縮小 | | |
|----------|----------------------------|--------|--------|--------|--------|--------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|----|-----|-----|----|
| | | 判断可否 | 整理合理化2 | 判断可否 | 判断可否 | 判断可否 | 判断可否 | 判断可否 | 判断可否 | 判断可否 | 判断可否 | 判断可否 | 判断可否 | 判断可否 | 判断可否 | 判断可否 | 該当 | 非該当 | 不可能 | 該当 |
| 122 | 伊予市浄化槽 雨水貯留施設 改造費補助金 | 非該当 | 非該当 | 該当 | 該当 | 該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 不可能 | 非該当 | 非該当 | 該当 | 0 | 8 | 2 | 0 | 4 | 1 |
| 123 | 伊予市雨水貯 留施設購入費 補助金 | 非該当 | 非該当 | 該当 | 非該当 | 該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 不可能 | 非該当 | 非該当 | 該当 | 1 | 7 | 2 | 0 | 4 | 1 |
| 124 | 伊予市飲用井 戸整備事業費 補助金 | 不可能 | 非該当 | 不可能 | 該当 | 不可能 | 不可能 | 非該当 | 不可能 | 非該当 | 不可能 | 不可能 | 不可能 | 該当 | 0 | 3 | 7 | 0 | 2 | 3 |
| 125 | 伊予市水道事 業会計補助金 | 不可能 | 不可能 | 不可能 | 該当 | 不可能 | 不可能 | 該当 | 不可能 | 非該当 | 不可能 | 不可能 | 不可能 | 該当 | 0 | 1 | 9 | 1 | 1 | 3 |

| 補助番号 | 補助金名 | 担当部課 | 補助開始年度 | 補助金の構成 | 事業内容 | 補助目的 | 期待される効果 | 廃止1 | 廃止2 | 廃止3 | 廃止4 | 廃止5 | 廃止6 | 廃止7 | 廃止8 | 廃止9 | 廃止10 | |
|------|-------------------|-------|--------|--------|---|--|---|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|-----|
| | | | | | | | | 判断可否 | |
| 126 | 政務活動費交付金 | 議会事務局 | 平成17年 | 市単独補助 | 議員が行う調査研究、研修、広報、広聴、住民相談、要請、陳情、各種会議への参加等市政の課題及び市民の意思を把握し、市政に反映させる活動その他住民福祉の増進を図るために必要な活動(政務活動)に要する経費 | 伊予市議会議員の調査研究その他の活動に資するため必要な経費の一部として、議員に対し政務活動費を交付する。 | 市政の課題発掘及び住民福祉の増進に寄与すると期待する。 | 不可能 | 不可能 |
| 127 | 遠距離児童通学補助金 | 学校教育課 | 平成17年 | 県・市 | ●下難小(路線バス)バス定期及び回数券 全額 (JR)JR定期全額 ●由並小(路線バス)バス定期 全額 (JR)JR定期全額 ●翠小(JR)JR定期半額 | 公共交通機関の路線バス及び鉄道を利用する児童の保護者に対し、通学費の軽減と均衡を図るとともに路線バス及び鉄道の利用促進を目的とする。 | 公共交通機関を通学で利用する児童の安全確保と保護者の経済的軽減 公共交通機関の利用促進 翠小の校区外通学児童の拡大 | 非該当 | 非該当 |
| 128 | 特色ある学校づくり補助金(小学校) | 学校教育課 | 平成17年 | 市単独補助 | 学校は、教育目標実現のため、それぞれ、特色ある学校づくりを目指している。その特色ある学校づくりのために、さまざまな独自の研究や活動を実施しており、その事業内容について補助する。 | 児童生徒の「生きる力」を育むために、本市の各小・中学校において、総合的な学習の時間をはじめ、学校教育全体において特色ある学校づくりを目指し、本市教育の向上を目的とする。 | 各校独自の取り組みとして組織的、計画的、総合的な研究や活動を行うことで、特色ある教育の推進と充実が期待される。 | 非該当 | 非該当 |
| 129 | 通学用ヘルメット購入補助金 | 学校教育課 | 平成17年 | 市単独補助 | ヘルメット購入額の半額(100円未満の端数がある場合は、その端数を切り捨てた額)を補助金額として、1,500円を限度とする。 | 遠距離自転車通学する生徒の保護者の経済的負担を軽減する。 | 自転車で通学する生徒の安全確保と保護者の経済的負担の軽減。 | 非該当 | 非該当 |
| 130 | 特色ある学校づくり補助金(中学校) | 学校教育課 | 平成17年 | 市単独補助 | 学校は、教育目標実現のため、それぞれ、特色ある学校づくりを目指している。その特色ある学校づくりのために、さまざまな独自の研究や活動を実施しており、その事業内容について補助する。 | 児童生徒の「生きる力」を育むために、本市の各小・中学校において、総合的な学習の時間をはじめ、学校教育全体において特色ある学校づくりを目指し、本市教育の向上を目的とする。 | 各校独自の取り組みとして組織的、計画的、総合的な研究や活動を行うことで、特色ある教育の推進と充実が期待される。 | 非該当 | 非該当 |
| 131 | 就園奨励費補助金 | 学校教育課 | 平成17年 | 国・市 | 私立幼稚園に在園する伊予市に住所を有する保護者に対して保育料等を減免する場合、定める額の範囲内において、当該幼稚園の設置者に対し補助金を交付する。 | 保護者の所得状況に応じて経済的負担を軽減するとともに、公・私立幼稚園間における保護者負担の格差是正を図る。 | 私立幼稚園に在籍する保護者の経済的負担軽減を図ることにより、幼稚園教育の普及、充実を図ることができる。 | 非該当 | 非該当 |

| 補助 番号 | 補助金名 | 整理合理化1 | 整理合理化2 | 整理合理化3 | 整理合理化4 | 整理合理化5 | 縮小1 | 縮小2 | 縮小3 | 縮小4 | 縮小5 | 拡大1 | 拡大2 | 拡大3 | 廃止 | | | 縮小 | | | |
|----------|-------------------|--------|--------|--------|--------|--------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|----|-----|-----|----|-----|
| | | 判断可否 | 整理合理化2 | 判断可否 | 判断可否 | 判断可否 | 判断可否 | 判断可否 | 判断可否 | 判断可否 | 判断可否 | 判断可否 | 判断可否 | 判断可否 | 判断可否 | 判断可否 | 該当 | 非該当 | 不可能 | 該当 | 非該当 |
| 126 | 政務活動費交付金 | 不可能 | 不可能 | 不可能 | 不可能 | 不可能 | 不可能 | 不可能 | 不可能 | 不可能 | 不可能 | 不可能 | 不可能 | 不可能 | 不可能 | 0 | 0 | 10 | 0 | 0 | 5 |
| 127 | 遠距離児童通学補助金 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 不可能 | 非該当 | 該当 | 非該当 | 該当 | 不可能 | 不可能 | 不可能 | 不可能 | 0 | 10 | 0 | 2 | 2 | 1 | |
| 128 | 特色ある学校づくり補助金(小学校) | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 不可能 | 非該当 | 該当 | 非該当 | 該当 | 不可能 | 不可能 | 不可能 | 不可能 | 0 | 10 | 0 | 2 | 2 | 1 | |
| 129 | 通学用ヘルメット購入補助金 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 不可能 | 非該当 | 該当 | 非該当 | 該当 | 不可能 | 不可能 | 不可能 | 不可能 | 0 | 10 | 0 | 2 | 2 | 1 | |
| 130 | 特色ある学校づくり補助金(中学校) | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 不可能 | 非該当 | 該当 | 非該当 | 該当 | 不可能 | 不可能 | 不可能 | 不可能 | 0 | 10 | 0 | 2 | 2 | 1 | |
| 131 | 就園奨励費補助金 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 不可能 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 不可能 | 不可能 | 不可能 | 不可能 | 0 | 10 | 0 | 0 | 4 | 1 | |

| 補助番号 | 補助金名 | 担当部課 | 補助開始年度 | 補助金の構成 | 事業内容 | 補助目的 | 期待される効果 | 廃止1 | 廃止2 | 廃止3 | 廃止4 | 廃止5 | 廃止6 | 廃止7 | 廃止8 | 廃止9 | 廃止10 | |
|------|--------------------|-------|--------|--------|---|----------------------------------|--|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|-----|
| | | | | | | | | 判断可否 | |
| 132 | 児童生徒大会出場補助金 | 学校教育課 | 平成17年 | 市単独補助 | (1) 運動競技に係る活動のうち、伊予市小学校体育会、伊予地区小学校体育会、伊予地区中学校体育会、愛媛県小学校体育連盟及び愛媛県中学校体育連盟が主催又は共催する大会の成績により、上位の大会等へ派遣又は推薦されるもの (2) 文化活動に係る活動のうち、市が主催若しくは共催する大会、又は県大会の成績により派遣又は推薦されるもの | 四国大会や全国大会に出場する児童及び生徒の経済的負担を軽減する。 | 優秀な児童及び生徒の経済的負担が軽減される。 | 非該当 | 非該当 |
| 133 | 伊予市文化財保存顕彰事業費補助金 | 社会教育課 | 平成23年 | 県・市 | 指定文化財の保存、管理及び修理のための事業 | 指定文化財の保存、伝承、修理及び周知・活用を図る | 文化財の保存・活用、観光PR | 該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 |
| 134 | 伊予市国際っ子事業支援補助金 | 社会教育課 | 平成29年 | 市単独補助 | (1) 国際理解、国際協調、国際感覚豊かな人材育成を推進しようとするものであること。 (2) 補助対象団体が主催するものであること。 (3) 日程と事業内容が具体化しており、かつ年度内に完了するものであること。 (4) 国又は県から同種の補助金を受けていないこと。 | 国際理解、国際協調、国際感覚豊かな人材育成を図るため | 市内の子どもたちが国際感覚とコミュニケーション能力を身につけることができ、地域社会に貢献できる人材を育成することができる。また、市内の子どもたちが一堂に会することにより、将来の地域のつながり作りの基礎となることが期待される。 | 不可能 | 非該当 | 不可能 | 不可能 | 非該当 | 不可能 | 非該当 | 非該当 | 不可能 | 不可能 | 不可能 |
| 135 | 伊予市文化協会活動補助金 | 社会教育課 | 平成17年 | 市単独補助 | ・文化振興に関する催しの開催 ・市内文化団体の連絡調整 ・市内文化団体の育成 ・その他文化振興に寄与する公共的な事業 | 伊予市の文化振興を図るため | 伊予市の文化振興 | 不可能 | 不可能 | 不可能 | 該当 | 該当 | 非該当 | 非該当 | 不可能 | 非該当 | 非該当 | 非該当 |
| 136 | 伊予之二名島扶桑太鼓保存会活動補助金 | 社会教育課 | 平成17年 | 市単独補助 | ・扶桑太鼓の伝承者育成事業 ・扶桑太鼓の普及・宣伝事業 ・青少年の健全育成と地域文化の向上のための催しの開催 ・その他扶桑太鼓の保存に寄与する公共的な事業 | 文化の振興と人間性豊かな青少年の育成のため | 伊予市の文化振興、青少年健全育成 | 不可能 | 不可能 | 不可能 | 該当 | 該当 | 非該当 | 非該当 | 不可能 | 非該当 | 非該当 | 非該当 |
| 137 | 伊予市伝統芸能保存団体活動補助金 | 社会教育課 | 平成17年 | 市単独補助 | 保存団体が伝統芸能の保存・伝承を図るための活動 | 伝統芸能の保存・伝承 | 伊予市の伝統芸能の保存・伝承 | 不可能 | 不可能 | 不可能 | 該当 | 該当 | 非該当 | 該当 | 不可能 | 非該当 | 非該当 | 非該当 |

| 補助 番号 | 補助金名 | 整理合理化1 | 整理合理化2 | 整理合理化3 | 整理合理化4 | 整理合理化5 | 縮小1 | 縮小2 | 縮小3 | 縮小4 | 縮小5 | 拡大1 | 拡大2 | 拡大3 | 廃止 | | | 縮小 | | |
|----------|----------------------------|--------|--------|--------|--------|--------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|----|-----|-----|----|
| | | 判断可否 | 整理合理化2 | 判断可否 | 判断可否 | 判断可否 | 判断可否 | 判断可否 | 判断可否 | 判断可否 | 判断可否 | 判断可否 | 判断可否 | 判断可否 | 判断可否 | 判断可否 | 該当 | 非該当 | 不可能 | 該当 |
| 132 | 児童生徒大会 出場補助金 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 不可能 | 非該当 | 該当 | 非該当 | 該当 | 不可能 | 不可能 | 不可能 | 不可能 | 0 | 10 | 0 | 2 | 2 | 1 |
| 133 | 伊予市文化財 保存顕彰事業 費補助金 | 該当 | 非該当 | 該当 | 該当 | 不可能 | 非該当 | 該当 | 該当 | 非該当 | 該当 | 不可能 | 不可能 | 該当 | 2 | 8 | 0 | 3 | 2 | 0 |
| 134 | 伊予市国際っ 子事業支援補 助金 | 非該当 | 非該当 | 不可能 | 該当 | 不可能 | 非該当 | 該当 | 非該当 | 該当 | 不可能 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 0 | 4 | 6 | 2 | 2 | 1 |
| 135 | 伊予市文化協 会活動補助金 | 非該当 | 非該当 | 不可能 | 該当 | 非該当 | 非該当 | 該当 | 非該当 | 該当 | 非該当 | 不可能 | 非該当 | 不可能 | 2 | 4 | 4 | 2 | 3 | 0 |
| 136 | 伊豫之二名島 扶桑太鼓保存 会活動補助金 | 非該当 | 非該当 | 不可能 | 該当 | 不可能 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 該当 | 非該当 | 不可能 | 非該当 | 不可能 | 2 | 4 | 4 | 1 | 4 | 0 |
| 137 | 伊予市伝統芸 能保存団体活 動補助金 | 非該当 | 非該当 | 不可能 | 該当 | 不可能 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 不可能 | 非該当 | 不可能 | 3 | 3 | 4 | 0 | 5 | 0 |

| 補助番号 | 補助金名 | 担当部課 | 補助開始年度 | 補助金の構成 | 事業内容 | 補助目的 | 期待される効果 | 廃止1 | 廃止2 | 廃止3 | 廃止4 | 廃止5 | 廃止6 | 廃止7 | 廃止8 | 廃止9 | 廃止10 |
|------|--------------------|-------|--------|--------|--|--|--|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|
| | | | | | | | | 判断可否 |
| 138 | 伊予市PTA連絡協議会活動補助金 | 社会教育課 | 平成17年 | 市単独補助 | (1) 市内小中学校のPTAの連絡調整 (2) 会員の資質向上のための研修 (3) 児童・生徒の健全育成のための催しの開催 (4) その他社会教育の振興に寄与する公共的な事業 | 市内小中学校のPTAの連絡提携を図り、児童・生徒の健全な育成を図る | 学校(単P)を超えた活動をするることにより、学校・家庭・地域社会の協力により、児童・生徒の健全な育成を図ることができる。 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 該当 | 非該当 | 非該当 | 不可能 | 非該当 | 非該当 |
| 139 | 伊予市愛護班連合会活動補助金 | 社会教育課 | 平成17年 | 市単独補助 | (1) 市内各校区愛護班の連絡調整 (2) 会員の資質向上のための研修 (3) 子どもの健全育成のための催しの開催 (4) その他社会教育の振興に寄与する公共的な事業 | 市内各校区の愛護班の連絡提携を図り、子どもたちの健全育成を図る | 校区を超えた活動することにより、学校・家庭・地域社会の協力により、子どもたちの健全な育成を図ることができる。 | 非該当 | 非該当 | 不可能 | 不可能 | 該当 | 不可能 | 非該当 | 不可能 | 非該当 | 非該当 |
| 140 | 伊予市女性団体活動補助金 | 社会教育課 | 平成17年 | 市単独補助 | 女性団体の連絡提携を図り、男女が社会を構成する対等なパートナーとして、社会のあらゆる分野に参画できるまちづくりを促進するため、市内の女性団体連絡協議会が行う事業 | 女性団体の連絡提携を図り、男女が社会を構成する対等なパートナーとして、社会のあらゆる分野に参画できるまちづくりを促進するため | 女性団体の自発的な活動を促進するとともに、男女共生の社会づくりに効果あり。 | 非該当 | 不可能 | 不可能 | 該当 | 該当 | 非該当 | 非該当 | 不可能 | 非該当 | 非該当 |
| 141 | 伊予市公民館運営委員会活動補助金 | 社会教育課 | 平成17年 | 市単独補助 | 公民館運営委員会活動に要する経費 | 公民館運営委員会の円滑な活動の実施及び育成に資するため | 公民館事業を通じて、地域コミュニティの活性化など | 非該当 | 不可能 | 非該当 | 非該当 | 該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 |
| 142 | 伊予市公民館運営委員会活動補助金 | 社会教育課 | 平成17年 | 市単独補助 | 公民館運営委員会の実施する事業 | 公民館事業の充実と促進 | 公民館事業を通じて、地域コミュニティの活性化など | 不可能 | 非該当 | 不可能 | 該当 | 該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 |
| 143 | 伊予市公民館運営委員会活動補助金交付 | 社会教育課 | 平成17年 | 市単独補助 | 組織した公民館運営委員会の円滑な活動の実施及び育成に関する事業 | 公民館運営委員会の円滑な活動の実施及び育成 | 伊予市公民館設置条例第6条に規定している公民館運営委員会の円滑な活動、研修等の実施により、委員の公民館活動に対する意欲の向上、知識の獲得に効果あり。 | 非該当 | 非該当 | 不可能 | 非該当 | 該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 |
| 144 | 伊予市公民館運営委員会活動補助金 | 社会教育課 | 平成17年 | 市単独補助 | 公民館運営委員会の実施する事業 | 公民館事業の充実と促進 | 公民館事業を通じて、地域コミュニティの活性化など | 不可能 | 非該当 | 不可能 | 該当 | 該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 |
| 145 | 伊予市公民館運営委員会活動補助金 | 社会教育課 | 平成17年 | 市単独補助 | 公民館運営委員会の円滑な活動の実施及び育成に関する事業 | 公民館運営委員会の円滑な活動の実施及び育成 | 伊予市公民館設置条例第6条に規定している公民館運営委員会の円滑な活動や研修等の実施により、委員の公民館活動に対する意欲向上や知識習得に効果あり。 | 不可能 | 不可能 | 不可能 | 不可能 | 該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 |
| 146 | 伊予市公民館運営委員会活動補助金 | 社会教育課 | 平成17年 | 市単独補助 | 公民館運営委員会の実施する事業 | 公民館事業の充実と促進 | 公民館事業を通じて、地域コミュニティの活性化など | 不可能 | 非該当 | 不可能 | 不可能 | 不可能 | 非該当 | 記載無し | 非該当 | 非該当 | 非該当 |

| 補助 番号 | 補助金名 | 整理合理化1 | 整理合理化2 | 整理合理化3 | 整理合理化4 | 整理合理化5 | 縮小1 | 縮小2 | 縮小3 | 縮小4 | 縮小5 | 拡大1 | 拡大2 | 拡大3 | 廃止 | | | 縮小 | | |
|----------|--------------------|--------|--------|--------|--------|--------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|----|-----|-----|----|
| | | 判断可否 | 整理合理化2 | 判断可否 | 判断可否 | 判断可否 | 判断可否 | 判断可否 | 判断可否 | 判断可否 | 判断可否 | 判断可否 | 判断可否 | 判断可否 | 判断可否 | 判断可否 | 該当 | 非該当 | 不可能 | 該当 |
| 138 | 伊予市PTA連絡協議会活動補助金 | 非該当 | 非該当 | 該当 | 該当 | 不可能 | 該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 不可能 | 不可能 | 不可能 | 不可能 | 1 | 8 | 1 | 1 | 3 | 1 |
| 139 | 伊予市愛護班連合会活動補助金 | 不可能 | 非該当 | 該当 | 該当 | 不可能 | 非該当 | 該当 | 非該当 | 該当 | 不可能 | 不可能 | 不可能 | 不可能 | 1 | 5 | 4 | 2 | 2 | 1 |
| 140 | 伊予市女性団体活動補助金 | 非該当 | 非該当 | 不可能 | 該当 | 不可能 | 非該当 | 該当 | 非該当 | 該当 | 非該当 | 該当 | 該当 | 該当 | 2 | 5 | 3 | 2 | 3 | 0 |
| 141 | 伊予市公民館運営委員会活動補助金 | 非該当 | 非該当 | 該当 | 該当 | 不可能 | 非該当 | 該当 | 非該当 | 該当 | 非該当 | 不可能 | 非該当 | 非該当 | 1 | 8 | 1 | 2 | 3 | 0 |
| 142 | 伊予市公民館運営委員会活動補助金 | 非該当 | 非該当 | 該当 | 該当 | 非該当 | 非該当 | 該当 | 非該当 | 該当 | 非該当 | 該当 | 非該当 | 該当 | 2 | 6 | 2 | 2 | 3 | 0 |
| 143 | 伊予市公民館運営委員会活動補助金交付 | 非該当 | 非該当 | 該当 | 該当 | 不可能 | 非該当 | 記載無し | 該当 | 該当 | 該当 | 該当 | 該当 | 該当 | 1 | 8 | 1 | 3 | 1 | 0 |
| 144 | 伊予市公民館運営委員会活動補助金 | 非該当 | 非該当 | 該当 | 該当 | 非該当 | 非該当 | 該当 | 非該当 | 該当 | 非該当 | 該当 | 非該当 | 該当 | 2 | 6 | 2 | 2 | 3 | 0 |
| 145 | 伊予市公民館運営委員会活動補助金 | 非該当 | 非該当 | 該当 | 該当 | 非該当 | 非該当 | 該当 | 非該当 | 該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 1 | 5 | 4 | 2 | 3 | 0 |
| 146 | 伊予市公民館運営委員会活動補助金 | 非該当 | 非該当 | 該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 該当 | 非該当 | 該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 0 | 5 | 4 | 2 | 3 | 0 |

| 補助 番号 | 補助金名 | 担当部 課 | 補助開 始年度 | 補助金 の構成 | 事業内容 | 補助目的 | 期待される効果 | 廃止1 | 廃止2 | 廃止3 | 廃止4 | 廃止5 | 廃止6 | 廃止7 | 廃止8 | 廃止9 | 廃止10 | |
|----------|---------------------------------|----------|------------|------------|---|-------------------------------------|---|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|-----|
| | | | | | | | | 判断可否 | | |
| 147 | 愛媛県人権教育協議会伊予市支部運営補助金 | 社会教育課 | 平成17年 | 市単独補助 | ○人権・同和教育に関する調査研究及び資料収集並びに配布 ○研究会・学習会・講演会等の開催 ○関係団体との連絡提携 ○その他目的達成に必要な事項 | 人権・同和教育を推進し、啓発活動を展開するための活動を支援する | 行政・学校・地域が一体なって、人権が尊重される誰もが平等な社会を構築する | 不可能 | 不可能 | 不可能 | 非該当 | 該当 | 不可能 | 非該当 | 不可能 | 非該当 | 非該当 | 非該当 |
| 148 | 伊予市スポーツ関係団体活動補助金【ビーチバレー普及事業補助金】 | 社会教育課 | 平成17年 | 市単独補助 | (1)社会スポーツの普及、向上のために行う事業 (2)市内スポーツ関係団体の連絡調整 (3)スポーツ、運動競技若しくはレクリエーションに関する催しの開催 (4)社会スポーツに関する調査研究事業 (5)市内スポーツ関係団体の育成 (6)その他社会スポーツの振興に寄与する公共的な事業 | ビーチバレーの普及及び底辺を拡大し、伊予市をビーチバレーのメッカにする | ビーチバレーの普及及び底辺を拡大することで、えひめ国体の競技会場となった伊予市五色姫海浜公園のPRが期待できる。また、大会時にはビーチバレーコートの海岸清掃も行っていることから、景観の保持にも貢献している。 | 該当 | 該当 | 非該当 | 非該当 | 該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 |
| 149 | 愛媛スポーツ・レクリエーション祭出場助成金 | 社会教育課 | 平成17年 | 市単独補助 | 愛媛県スポーツ・レクリエーション祭の参加料及び当該大会に出場するために必要な経費。ただし、必要経費は、出場選手一人当たり中学生以上2,000円、小学生以下1,000円とする。(出場選手とは、監督、コーチ、マネージャーとする。) | 市民の体力の向上及び生涯スポーツの推進を図るため | 出場枠が決まっているので、伊予市代表として大会へ参加するためには継続した練習が必要であり、意識して運動に取り組むことができる。 | 該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 |
| 150 | 愛媛県スポーツ少年大会出場助成金 | 社会教育課 | 平成17年 | 市単独補助 | 愛媛県スポーツ少年大会の参加料及び当該大会に出場するために必要な経費。ただし、必要経費は、出場選手一人当たり中学生以上2,000円、小学生以下1,000円とする。(出場選手とは、監督、コーチ、マネージャーとする。) | 団員の体力の向上及び生涯スポーツの推進を図るため | 個人負担を少しでも削減することにより、継続してスポーツ少年団活動を続けていくことができる。 | 該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 |

| 補助 番号 | 補助金名 | 整理合理化1 | 整理合理化2 | 整理合理化3 | 整理合理化4 | 整理合理化5 | 縮小1 | 縮小2 | 縮小3 | 縮小4 | 縮小5 | 拡大1 | 拡大2 | 拡大3 | 廃止 | | | 縮小 | | |
|----------|---------------------------------|--------|--------|--------|--------|--------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|----|-----|-----|----|
| | | 判断可否 | 整理合理化2 | 判断可否 | 判断可否 | 判断可否 | 判断可否 | 判断可否 | 判断可否 | 判断可否 | 判断可否 | 判断可否 | 判断可否 | 判断可否 | 判断可否 | 判断可否 | 該当 | 非該当 | 不可能 | 該当 |
| 147 | 愛媛県人権教育協議会伊予市支部運営補助金 | 不可能 | 非該当 | 不可能 | 該当 | 不可能 | 非該当 | 該当 | 非該当 | 該当 | 不可能 | 不可能 | 不可能 | 不可能 | 1 | 4 | 5 | 2 | 2 | 1 |
| 148 | 伊予市スポーツ関係団体活動補助金【ビーチバレー普及事業補助金】 | 非該当 | 非該当 | 該当 | 該当 | 不可能 | 非該当 | 該当 | 非該当 | 該当 | 不可能 | 非該当 | 非該当 | 該当 | 3 | 7 | 0 | 2 | 2 | 1 |
| 149 | 愛媛スポーツ・レクリエーション祭出場助成金 | 該当 | 非該当 | 該当 | 該当 | 不可能 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 不可能 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 2 | 8 | 0 | 0 | 4 | 1 |
| 150 | 愛媛県スポーツ少年大会出場助成金 | 該当 | 非該当 | 該当 | 該当 | 不可能 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 不可能 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 2 | 8 | 0 | 0 | 4 | 1 |

| 補助 番号 | 補助金名 | 担当部 課 | 補助開 始年度 | 補助金 の構成 | 事業内容 | 補助目的 | 期待される効果 | 廃止1 | 廃止2 | 廃止3 | 廃止4 | 廃止5 | 廃止6 | 廃止7 | 廃止8 | 廃止9 | 廃止10 |
|----------|------------------|----------|------------|------------|---|-----------------|--------------------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|
| | | | | | | | | 判断可否 |
| 151 | 伊予市スポーツ関係団体活動補助金 | 社会教育課 | 平成17年 | 市単独補助 | (1)社会スポーツの普及、向上のために行う事業 (2)市内スポーツ関係団体の連絡調整 (3)スポーツ、運動競技若しくはレクリエーションに関する催しの開催 (4)社会スポーツに関する調査研究事業 (5)市内スポーツ関係団体の育成 | 伊予市のスポーツ振興を図るため | 市民の体力向上及び生涯スポーツの推進 | 該当 | 非該当 | 非該当 | 該当 | 該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 |
| 該当 | | | | | | | | 56 | 5 | 2 | 23 | 71 | 7 | 16 | 2 | 0 | 2 |
| 非該当 | | | | | | | | 66 | 109 | 118 | 114 | 69 | 112 | 123 | 106 | 131 | 134 |
| 不可能 | | | | | | | | 28 | 36 | 28 | 13 | 10 | 31 | 10 | 42 | 19 | 14 |
| 記載無し | | | | | | | | 1 | 1 | 3 | 1 | 1 | 1 | 2 | 1 | 1 | 1 |

| 補助 番号 | 補助金名 | 整理合理化1 | 整理合理化2 | 整理合理化3 | 整理合理化4 | 整理合理化5 | 縮小1 | 縮小2 | 縮小3 | 縮小4 | 縮小5 | 拡大1 | 拡大2 | 拡大3 | 廃止 | | | 縮小 | | | |
|----------|------------------|--------|--------|--------|--------|--------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|----|-----|-----|----|-----|
| | | 判断可否 | 整理合理化2 | 判断可否 | 判断可否 | 判断可否 | 判断可否 | 判断可否 | 判断可否 | 判断可否 | 判断可否 | 判断可否 | 判断可否 | 判断可否 | 判断可否 | 判断可否 | 该当 | 非该当 | 不可能 | 该当 | 非该当 |
| 151 | 伊予市スポーツ関係団体活動補助金 | 该当 | 非该当 | 该当 | 该当 | 不可能 | 非该当 | 该当 | 3 | 7 | 0 | 0 | 5 | 0 |
| | 该当 | 13 | 0 | 102 | 117 | 18 | 5 | 63 | 10 | 71 | 45 | 30 | 28 | 51 | | | | | | | |
| | 非该当 | 121 | 133 | 16 | 18 | 69 | 137 | 74 | 121 | 70 | 45 | 49 | 75 | 57 | | | | | | | |
| | 不可能 | 16 | 16 | 31 | 14 | 63 | 8 | 10 | 18 | 8 | 55 | 71 | 47 | 38 | | | | | | | |
| | 記載無し | 1 | 2 | 2 | 2 | 1 | 1 | 4 | 2 | 2 | 1 | 1 | 1 | 1 | | | | | | | |